

## 第4章 社会教育・家庭教育

### 第1節 学校と家庭・地域との協働の推進

#### 第1 学校・家庭・地域が連携するための仕組みづくり

目標達成型の学校経営の取組と教育振興運動が軌を一にして展開することにより、学校、家庭、地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てていく環境づくりを推進した。

##### 1 「いわて教育の日」推進事業

###### (1) 趣旨

県民の教育に対する関心と理解を深め、学校、家庭及び地域社会が連携して、次代を担う豊かな人間性を備えた子どもを育成するため、県民一人一人が教育の重要性を認識し、本県における教育のあり方を考える契機として、いわて教育の日を設け、本県における教育の充実と発展に資することを目的に、平成17年3月に県議会で「いわて教育の日に関する条例」が制定され、平成17年4月から施行された。

この条例の目的の実現を図るため、教育に関する活動の奨励、広報その他の取組を行うとともに、市町村や関係団体の取組も併せて実施状況を取りまとめた。

- ・ いわて教育の日 11月1日
- ・ 教育週間 11月1日～7日

###### (2) 「いわて教育の日」県教育委員会主催事業

令和元年度「いわて教育の日」のつどい

テーマ 『学びと絆で 夢と未来を拓き 社会を創造する人づくり』

期日 令和元年11月25日(月)

会場 岩手県民会館 中ホール

参加者 県内教育関係者、県民、生徒等 約510人

内容 第1部 開会行事

・ 開会行事

第2部 生徒による発表

・ 合唱 矢巾町立矢巾北中学校 特設合唱部

・ 演奏 県立久慈高等学校 マンドリン部

第3部 講演

・ 講師 教育研究者、学校業務改善アドバイザー 妹尾 昌俊 氏

・ 演題 働きがいがあり、かつ、働きやすい学校づくりに向けて

司会 県立盛岡第一高等学校 2年 佐藤 春菜 さん

###### (3) 「いわて教育の日」関連事業

「いわて教育の日」前後の10月と11月の2ヶ月間に実施される、県・市町村・学校・民間団体などによる教育・文化・スポーツ・青少年健全育成等の教育関連事業(行事)を、「いわて教育の日」関連事業として県教育委員会のホームページで周知し、広く参加を求めることにより、教育振興の機運の醸成を図った。

登録事業数：698事業

##### 2 教育振興運動

教育振興運動の原点である「地域ぐるみで、地域の教育課題を掘り起こし解決する主体的・自立的な運動の展開」を目指して、平成27年度からは、「みんなで教振！5か年プラン」への取組を開始した。

このプランは、新しい全県共通課題「情報メディアとの上手な付き合い方」と地域の教育課題の解決に向けた取組を有機的に連動させることにより、運動のより一層の活性化を図ろうとするもので、プラン最終の5年目も、多くの市町村等で、「全県共通課題」の取組と「子どもの未来のために価値のある活動(読書活動、体験・交流活動等)」がバランス良く推進された。

## (1) 県段階における推進活動

### ア 幹事会

- ① 期日 令和元年7月8日、令和2年2月3日
- ② 会場 県庁
- ③ 内容
  - ・教育振興運動の概要と「みんなで教振！5か年プラン」について
  - ・運動の推進方針、事業実施計画について
  - ・教育振興運動推進研修会について
  - ・事業評価、次年度事業の検討等について

### イ 市町村担当者研修会

- ① 目的 「5か年プラン」最終となる5年目以降の取組の方向性について周知するとともに、本県の地域学校連携・協働を推進するための方策を探る。
- ② 期日 令和元年5月15日
- ③ 場所 生涯学習推進センター
- ④ 内容 説明 「本県における地域と学校の連携・協働のあり方」について  
「令和元年度教育振興運動推進方針と重点的取組」について  
演習 「みんなで教振！5か年プランについて振り返ろう」  
情報交換 「教育振興運動をさらによいものにしていくために」

### ウ 地域とともにある学校づくり推進フォーラム・教育振興運動推進研修会

- ① 目的 コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）に関する周知を図るとともに、運動の理念や「みんなで教振！5か年プラン」の概要について理解を深める。
- ② 概要

教育事務所	期日	会場	参加者	内容
盛岡地区	6月7日	姫神ホール	232人	・説明 ・講演 ・実践発表
中部地区	6月24日	生涯学習推進センター	154人	・説明 ・講演 ・実践発表 ・ワークショップ
県南地区	6月5日	前沢ふれあいセンター	184人	・説明 ・講演 ・実践発表
沿岸南部地区	7月9日	三陸公民館	131人	・説明 ・講話 ・実践発表
宮古地区	6月26日	宮古市民文化会館	124人	・説明 ・講演 ・実践発表
県北地区	7月17日	久慈市文化会館	125人	・説明 ・講演 ・実践発表

### エ 教育振興運動55周年集約大会

- ① 目的 平成27年度から推進してきた「みんなで教振！5か年プラン」の取組の成果を検証・共有するとともに、令和2年度以降の取組の方向性を明らかにする。
- ② 期日 令和2年1月15日
- ③ 場所 小田島組☆ほ〜る
- ④ 内容 説明 「みんなで教振！5か年プラン」の取組状況について  
事例発表 全県共通課題「情報メディアとの上手な付き合い方」に係る取組（八幡平市）  
地域の教育課題の解決を図る取組（田野畑村）  
講演 「未来社会（Society 5.0）を見据えた『情報メディアとの上手な付き合い方』」  
神奈川大学特任教授 近藤 昭一 氏

### オ 地域活性化推進事業

- ① 目的 市町村や実践区、学校等における「みんなで教振！5か年プラン」やコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）移行への取組等を支援し、運動の更なる活性化を図る。
- ② 期間 通年
- ③ 対象 実践組織関係者（実践区・PTA・子ども会・地域住民等）
- ④ 会場 各教育事務所における管内市町村
- ⑤ 内容
  - ・教育振興運動の基本理念・推進方針の説明
  - ・講演、実践紹介、ワークショップ
  - ・市町村事業の企画・運営に関する支援 等

カ 公立小中学校及び県立学校の校内体制における「地域連携窓口教員（地域教育担当教員）」の位置づけ周知

- ① 教育基本法及び学校教育指導指針の趣旨を踏まえ、「学校、家庭及び地域住民の連携協力」を推進する「地域連携窓口教員」の位置づけを周知
- ② 「地域連携窓口教員」の設置状況調査の実施（令和元年9月調査）  
※ 公立小学校・公立中学校・県立高校・県立特別支援学校 全て100%
- ③ 教育振興運動推進研修会への参加促進
- ④ 各教育事務所で実施する初任者研修（2年次研修）及び教職10年研修等において、学社連携・融合、教育振興運動等の趣旨理解の時間を設定

(2) 市町村段階における推進活動

ア 推進組織の状況 (合計47市町村・地区)

教育振興運動単独組織で推進	37市町村・地区
教育振興運動とは別の組織で推進	10市町村・地区
推進組織はない	なし

イ 実践組織の状況

(ア) 実践組織の数

区分	数(割合)
小学校区	190(37.9%)
中学校区	94(18.8%)
公民館区	35(7.0%)
町内会区	110(22.0%)
その他	72(14.4%)
計	501

(イ) 実践組織が取り組む主題の数(延べ数)

区分	主題の数
学習活動	760
社会参加	707
自然体験	241
郷土芸能	230
文化・芸術	183
生活・健康	699
世代間交流	387

区分	主題の数
勤労体験	186
国際理解	70
スポーツ・レクリエーション	327
情報メディア	389
復興教育	153
その他	76
計	4,408

3 地域学校協働活動（学校支援地域本部）事業

学校と地域の連携体制を構築し、ボランティアによる多様な形態の教員支援を行い、地域全体で学校教育を支援するとともに、地域の教育力を向上させるため、学校支援地域本部事業を実施した。

被災者支援総合交付金事業「仮設住宅の再編等に係る子供の学習支援によるコミュニティ復興支援事業」・国庫補助事業「学校・家庭・地域の連携協力推進事業補助金」として実施した。

(1) 岩手県学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進委員会

ア 委員会の開催（令和元年5月21日、令和2年1月24日）

イ 地域学校協働活動推進員（コーディネーター）研修会【基礎編】（令和元年9月26日 45人）

ウ 地域学校協働活動推進員（コーディネーター）研修会【応用編】（令和元年11月15日 35人）

エ 学校と地域の連携・協働研修会の開催（令和元年8月8日 45人）

(2) 市町村ごとの事業実施状況

市町村名	本部数
盛岡市	—
八幡平市	—
雫石町	—
葛巻町	—
岩手町	—
滝沢市	—
紫波町	1
矢巾町	—
花巻市	3
遠野市	—
北上市	—

市町村名	本部数
西和賀町	1
奥州市	6
金ヶ崎町	—
一関市	4
平泉町	3
大船渡市	1
陸前高田市	2
住田町	—
釜石市	5
大槌町	1
宮古市	6

市町村名	本部数
山田町	1
岩泉町	—
田野畑村*	1
久慈市	14
普代村	1
洋野町	7
野田村	1
二戸市	—
軽米町	1
九戸村	1
一戸町	3
計	62本部

※村単費で実施

第2 豊かな体験活動の充実

放課後子供教室の推進、青少年団体の支援等を通じ、多様な体験活動の充実を図った。また、社会教育施設における体験活動の内容の充実を図り、成果の普及に取り組んだ。

1 放課後子供教室

地域に根ざした多様な活動の機会を提供するため、放課後子供教室事業を実施した。子どもたちの放課後における安全・安心な居場所づくりを進めた。（被災者支援総合交付金事業「仮設住宅の再編等に係る子供の学習支援によるコミュニティ復興支援事業」、国庫補助事業「学校・家庭・地域の連携協力推進事業補助金」として実施。）

(1) 岩手県学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進委員会

ア 促進委員会の開催（令和元年5月21日、令和2年1月24日）

イ 指導者合同研修会の開催（令和元年6月11日 70人、9月9日 128人、令和2年2月9日 94人）

ウ 実地調査（「移動こども図書館事業」大船渡市、「遠野市放課後子供教室土淵教室・土淵児童クラブ」遠野市）

(2) 市町村ごとの事業実施状況

市町村名	子供教室数
盛岡市	(5)国から補助
八幡平市	—
雫石町	—
葛巻町	4
岩手町	—
滝沢市	1
紫波町	4
矢巾町	2
花巻市	2
遠野市	11
北上市	(3)市独自

市町村名	本部数
西和賀町	—
奥州市	13
金ヶ崎町	1
一関市	19
平泉町	3
大船渡市	—
陸前高田市	5
住田町	2
釜石市	6
大槌町	2
宮古市	1

市町村名	本部数
山田町	—
岩泉町	—
田野畑村*	—
久慈市	8
普代村	1
洋野町	4
野田村	1
二戸市	6
軽米町	3
九戸村	4
一戸町	5
計	108(8)教室

※( )は県から市町村への間接補助以外の教室数

## 2 少年団活動の支援

### (1) 子ども会等少年団体の組織状況

団体名	団体数	会員人数	
ボーイスカウト	12	370	(令和元年5月1日現在)
ガールスカウト	11	216	(令和元年5月1日現在)
地域子ども会	12	46,506	(令和元年5月1日現在)

### (2) 少年団体の活動状況

団体名	主な事業
日本ボーイスカウト岩手連盟	指導者養成事業／プログラム事業
ガールスカウト岩手県連盟	指導者養成及び指導者研修／教育プログラム
岩手県子ども会育成連合会	ジュニアリーダー育成／各地域子ども会育成組織支援

## 3 青年団体活動の支援

### (1) 組織状況 (令和元年5月17日現在) [単位：団体、人]

団体名	構成団体数	会員数
岩手県青年団体協議会	11	413

### (2) 事業内容

#### ア 第67回岩手県青年大会

##### (ア) 体育部門

期日……令和元年7月6日～7日  
 場所……葛巻町周辺・盛岡市周辺  
 種目……柔道、剣道、フットサル

##### (イ) 文化部門

期日……令和元年9月1日  
 場所……岩手県青少年会館  
 種目……生活文化展

#### イ 第68回全国青年大会

期日……令和元年11月8日～11日  
 場所……東京都内  
 参加種目…柔道、剣道、フットサル、生活文化展

## 4 青年教室・講座 (平成30年度実績(「令和元年度社会教育基本調査」))

項目	開設数	参加者数	内容
30人以上で20時間以上	1教室(1市町村)	25人	1 人間関係に関すること
30人以上で10～20時間	0教室(0市町村)	0人	2 市民性、社会性に関すること
上記以外	25教室(6市町村)	1,614人	3 職業、家庭に関すること
合計	26教室(7市町村)	1,639人	4 郷土理解に関すること 等

## 5 青少年教育施設の利用状況

### (1) 運営の基本方向

次代の担い手である青少年に、恵まれた自然環境の中で規律ある共同生活を体験させ、友情・協同・奉仕等の相互扶助の精神を養い、地域社会の発展に寄与し得る自主的で創造性豊かな青少年の育成を図る。

(生活方針) 「規律」「友情」「協同」「奉仕」

## (2) 青少年の家の利用者数

[単位：団体、人]

	利用団体数	実利用者数	延利用者数
県南青少年の家	569	22,433	31,771
陸中海岸青少年の家	438	15,953	23,102
県北青少年の家	472	23,513	27,912
計	1,479	61,899	82,785

## (3) 県北青少年の家スケート場利用者数

[単位：人]

	研修利用者数	普通利用者数	計
幼児	325	178	503
小学生・中学生	5,419	7,468	17,755
高校生・大学生・一般	4,868		
計	10,612	7,646	18,258

## (4) 類型別実利用者数

[単位：人]

		県南青少年の家	陸中海岸青少年の家	県北青少年の家
事業参加	施設主催事業	3,180	2,036	3,713
	県主催事業	0	999	169
学校利用	大学・短大	244	1,276	178
	各種学校	71	84	0
	高等学校	3,327	2,093	1,337
	中学校	2,628	2,217	996
	小学校	6,629	3,855	5,769
地域団体利用	サークル(勤労青年)	11	0	52
	サークル(一般)	463	507	72
	子ども会	2,735	489	2,225
	スポ少団体	6,310	1,339	8,833
	児童館・公民館	348	518	1,021
	幼稚園・保育園	319	1,554	629
企業体		1,486	20	1,468
その他		4,020	6,115	1,450
合計		31,771	23,102	27,912

## 第2節 子育て支援や家庭教育支援の充実

### 第1 子育てや家庭教育に関する学習機会の提供

子どもたちが基本的な生活習慣を身に付けることができるよう、幼児期からの家庭での取組を支援するとともに、子育て支援に関わるグループ・団体・NPO等や企業との連携・協力をしつつ、家庭教育支援を推進した。

#### 1 学習機会の提供

親等が集まる多様な機会を活用して、子育てや家庭教育に関する学習機会を提供した。

##### (1) 親子共同体験推進事業

- ア 趣旨……親子の共同体験を通して、親子の相互理解を深めるとともに、参加家族間の交流を通して、子育ての仲間づくりを促進する。
- イ 期日……令和元年5月～令和2年3月
- ウ 内容……野外炊事、自然体験活動等

##### (2) 効果的な学習機会の提供（国庫委託・補助事業として実施）

- ア 趣旨……保護者を対象に、関係機関団体等との連携のもと、広域的な教育課題に即した学習内容及び先進事例やワークショップ等を通じた学習方法を提供する。
- イ 期日……令和元年4月～令和2年3月
- ウ 内容……紫波町、遠野市、金ヶ崎町、一関市、大船渡市、釜石市、大槌町、山田町、久慈市、普代村、洋野町、西和賀町、平泉町、二戸市、軽米町の15市町村において、家庭教育支援に関する講座等の学習機会を提供した。

#### 2 学習情報の提供と相談体制の充実

子育てに不安や悩みを抱える親等に対する相談窓口の整備充実を図るとともに、家庭教育に関する親の学習活動を促進するため学習情報や学習資料を提供した。

##### (1) 家庭教育子育て電話・メール相談

###### ア 子育て電話相談「すこやかダイヤル」

- (ア) 趣旨……家庭教育、特に子育てに関する悩みや不安を抱く親に対して、電話（面接）による相談を行い、家庭教育の充実を図る。
- (イ) 開設場所…生涯学習推進センター
- (ウ) 開設期間…通年
- (エ) 開設日時…月～金曜日（毎日10:00～17:00）ただし、国民の祝日、年末・年始は除く。
- (オ) 電話番号…0198-27-2134（夜間は留守電、FAX）
- (カ) 相談件数…657件

[単位：件、%]

相談領域	相談件数	割合
健康・安全	15	2.3
しつけ全般	25	3.8
遊び・友だち	18	2.7
家庭環境	29	4.4
知能・ことば	4	0.6
いじめ・不登校	23	3.5

相談領域	相談件数	割合
虐待・育児不安	16	2.4
心理・性格	228	34.7
集団生活・社会性	17	2.6
学習・進路	21	3.2
人間関係	30	4.6
発達障がい	13	2.0
その他	218	33.2
計	657	

###### イ 子育てメール相談「すこやかメール相談」

- (ア) 趣旨……子育てについて学ぶ余裕がない親、子育てに関心が薄い親、孤立しがちな親等、全ての親に対してきめ細かな家庭教育支援を行うため、ITを活用した家庭教育相談を行う。

- (イ) 開設場所…生涯学習推進センター
- (ウ) 開設期間…通年
- (エ) 携帯サイトアドレス…kosodatem@pref.iwate.jp
- (オ) 相談件数…204件

[単位：件、%]

相談領域	相談件数	割合
健康・安全	27	13.2
しつけ全般	49	24.0
遊び・友だち	14	6.9
家庭環境	22	10.8
知能・ことば	6	2.9
いじめ・不登校	5	2.5

相談領域	相談件数	割合
虐待・育児不安	32	15.7
心理・性格	5	2.5
集団生活・社会性	10	4.9
学習・進路	4	2.0
人間関係	16	7.8
発達障がい	12	5.9
その他	2	1.0
計	204	

### ウ 子育てメールマガジン「すこやかメールマガジン」

- (ア) 趣旨……子育てについて学ぶ余裕がない親、子育てに関心が薄い親、孤立しがちな親等、全ての親に対してきめ細かな家庭教育支援を行うため、ITを活用した情報提供を行う。
- (イ) 開設場所…生涯学習推進センター
- (ウ) 開設期間…通年
- (エ) 配信日時…毎週木曜配信
- (オ) 配信先数…1,863（令和2年3月末現在）

### (2) 家庭教育手帳周知

乳幼児から小・中学校の子どもをめぐる家庭教育の課題や家庭教育に関する学習機会、相談窓口等に関する情報を提供した。（電子データによる提供周知）

## 第2 家庭教育を支える環境づくりの推進

地域において子育てに悩む親等の相談を受けたり、子育てグループを支援したりする子育てサポーターや地域人材の資質向上を図るとともに活用促進のための仕組みづくりを行った。

### 1 家庭教育支援体制整備

- (1) 岩手県学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進委員会（国庫委託事業「仮設住宅の再編等に係る子供の学習支援によるコミュニティ復興支援事業」として実施）
  - ア 国庫委託事業の基本的方針等について 令和元年5月21日（火）
  - イ 国庫委託事業の成果・課題等について 令和2年1月24日（金）
- (2) 「家庭教育・子育て支援担当者研修会」
  - ア 主管……生涯学習推進センター
  - イ 期日……令和元年5月20日（月）
  - ウ 内容……講演、情報交流
  - エ 対象……行政担当者（44人）
- (3) 「子育て・家庭教育相談担当者研修会」
  - ア 主管……生涯学習推進センター
  - イ 期日……①令和元年10月1日（火）、②令和2年2月17日（月）
  - ウ 内容……講義、演習、事例研究
  - エ 対象……相談機関担当者、家庭教育支援担当者、子育て支援担当者、子育て支援関係者、幼稚園・保育園・認定こども園関係者、学校関係者（①34人、②144人）



## 2 子育てサポーターのスキルアップと支援関係者のネットワーク強化

### (1) 「子育て・親育ちサポートサロン」

ア 主管……生涯学習推進センター

イ 期日……令和元年5月～8月

① 5/30 宮古会場 (31人)

② 6/28 沿岸南部会場 (10人)

③ 8/27 県北会場 (21人)

ウ 内容……講話、ふれあい遊び

エ 対象……子育て中の保護者、行政担当者、子育てサポーター、子育て支援関係者等

### (2) 「子育て支援活動交流研修会」

ア 主管……生涯学習推進センター

イ 期日……令和元年9月5日(木)

ウ 内容……講話、事例発表、説明、ワークショップ

エ 対象……子育てサポーター、支援実践者等 (26人)

### (3) 「子育て支援ネットワーク研修会」

ア 主管……各教育事務所

イ 期日……令和元年8月～11月

① 8/23 県南教育事務所 (12人)

② 9/18 中部教育事務所 (16人)

③ 9/20 沿岸南部教育事務所 (17人)

④ 10/2 県北教育事務所 (47人)

⑤ 10/3 宮古教育事務所 (21人)

⑥ 10/4 盛岡教育事務所 (53人)

⑦ 11/8 県南教育事務所 (63人)

ウ 内容……講演、演習、情報交流等

エ 対象……行政関係者、子育てサポーター養成講座修了者、子育て支援関係者等

### (4) 「いわて家庭教育・子育てサポートカフェ」

ア 主管……生涯学習文化財課

イ 期日……令和元年11月22日(金)

ウ 内容……講演、事例発表、情報交流

エ 対象……子育てサポーター、行政担当者 (28人)

## 第3節 生涯にわたり学び続ける環境づくり

### 第1 多様な学習機会の充実

健康志向の高まりや医療体制の充実等により、人生100年時代を迎える中、「いつでも・どこでも・だれでも」生涯にわたって学習を継続できる環境づくりが求められていることから、学びの機会等に関する情報の集積・提供や学習ニーズに個別に応じた学習相談、普及奨励、学習成果を生かす環境づくりに取り組んだ。

#### 1 生涯学習推進体制の充実

##### (1) 岩手県生涯学習審議会・岩手県社会教育委員会議の開催

生涯学習に関する基本的な施策を調査審議し、本県における生涯学習の総合的な振興を図るため、次の会議を開催した。

なお、平成19年度まで生涯学習審議会の開催を年1回とし、社会教育委員会議を年2回開催してきたが、両会議の関係は非常に密接であることから、平成20年度以降、全委員が兼任し両会議を同時開催することとした。

##### ア 期日

第1回 令和元年7月19日 第2回 令和2年1月28日

##### イ 出席

第1回 委員16人中10人出席 第2回 委員16人中12人出席

##### ウ 内容

- (ア) 令和元年度主要施策について（生涯学習文化財課、学校調整課、学校教育課、保健体育課、県立生涯学習推進センター、県立図書館、県立博物館、県立美術館、公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団）
- (イ) 平成30・令和元年度協議テーマ「次代の岩手を創造する人づくり・地域づくりの推進～社会の変動に対応し、岩手らしさを生かした生涯学習・社会教育施策の方向性について～」
- (ウ) 令和2年度社会教育関係団体活動費補助金の交付について

##### (2) 生涯学習推進体制調査

市町村における生涯学習推進体制等に関する状況を調査し、調査結果を県ホームページ及び県立生涯学習推進センターホームページにおいて公開した。

##### ア 実施時期 令和元年10月

##### イ 調査内容 生涯学習の推進組織、推進事業、情報提供事業、民間・NPOとの連携事業 等

#### 2 生涯学習の普及奨励

##### (1) 学習意識の啓発

県民の生涯学習に対する理解と意欲を高め、学習活動の充実を図るため、生涯学習推進センターにおいて、県内全市町村とのネットワークによる生涯学習情報提供システム「まなびネットいわて」等により、学習情報の集積・提供や広報活動に取り組んだ。

##### ア 生涯学習情報提供事業

##### (ア) 生涯学習情報提供システム「まなびネットいわて」

- ・ 情報量…………… 4,477件
- ・ データベース利用件数……………17,573件
- ・ ホームページ総アクセス数……………88,165件

##### イ 生涯学習情報紙「岩手県立生涯学習推進センター情報」の発行

##### (ア) 発行部数……………700部

##### (イ) 年間発行回数……………4回

## (2) 学習活動の支援

県民の学習活動の成果を地域社会に生かすことができるよう生涯学習ボランティア活動推進事業等を実施するとともに、岩手県生涯学習情報提供システム「まなびネットいわて」において情報提供に取り組んだ。

また、学習ニーズに個別に応じた学習相談や情報提供を行い、生涯学習・社会教育活動の支援を行った。

### ア 生涯学習ボランティア活動推進事業

生涯学習推進センターボランティア登録数 835人

### イ ボランティアの研修（岩手県読書をすすめるつどい）

令和2年2月1日 アイーナ 193人参加 講演及び活動発表、実技発表

### ウ 電話相談「マナビコール」の開設

(ア) 開催日……………毎週月～金曜日

(イ) 時間……………9時～17時

(ウ) 相談員……………生涯学習推進センター専門職員

(エ) 相談件数……………148件

## 第2 岩手ならではの学習機会の提供

郷土に対する誇りや愛着を醸成するため、社会教育施設等において豊かな自然、文化、歴史などの資源をテーマとした公開講座を開催するなど、岩手ならではの学習機会の提供に取り組んだ。

### 1 成人の学習活動の支援

#### (1) 成人教育

市町村及び社会教育関係団体を主体として公開講座等が行われた。

#### ア 学級講座（成人大学講座等）（令和元年度社会教育基本調査）

	市町村数	学級数	受講者数
成人大学講座	9	119	6,886
成人学級・講座	25	1,327	48,353
その他	15	311	13,990

#### (2) 女性教育

女性の地位向上と充実した人生の創造のため、多様な学習機会を提供するとともに、女性の持つ豊かな感性を地域づくりに役立てる社会参加を促進した。

また、自主的な団体活動を促進するための指導者の養成に取り組んだ。

#### ア 女性学級・講座

女性のライフスタイルや家庭生活の変化に伴い、女性の学習志向が一層高まり、婦人問題、生活上の課題を中心に、市町村を主体として計画的な学習が行われた。

【学級・講座開設状況】（令和元年度社会教育基本調査）

区分	市町村数	学級数	学級生数
女性学級・講座	19	534	10,635
その他	11	27	879

#### イ 女性団体活動の支援

本県の女性団体は、女性の地位と福祉の向上及び相互の連携を図ることを目的とし、岩手県女性団体連絡協議会を組織している。

県教育委員会は、岩手県地域婦人団体協議会が行う社会的、公共的に意義のある事業に対してその経費の一部を補助し、また、その団体の自主性を尊重しつつ求めに応じて助言指導を行うなど、その活動の支援を行った。

【組織状況（令和元年5月1日現在）】

団体名	単位団体数	会員数
特定非営利活動法人岩手県地域婦人団体協議会	34	6,957

### 【会員研修会】

- (ア) 期日……令和元年7月10日  
(イ) 場所……アイーナ岩手県民情報交流センター  
(ウ) 参加人数…350人

## 2 高齢者の学習活動の支援

### (1) 高齢者学級・講座

高齢者の多様なニーズに対応するため、各市町村において今日的課題に関する講座や世代間交流事業などが行われた。

区分	市町村数	学級数	学級生数
高齢者学級・講座	27	736	37,642
その他	7	55	3,651

※令和元年度社会教育基本調査より

## 3 視聴覚教育

### (1) 視聴覚教育の推進

教育関係者には、視聴覚教材、機材を適切に活用し学習効果を高めるとともに、放送など視聴覚メディアの活用と併せ、メディアの研究開発による教育の機会の拡充を図ることが求められていることから、指導者養成に当たっては、機器の操作や指導方法等について、専門的研修を実施し、指導法の浸透を図った。

#### ア 視聴覚教育指導者研修（社会教育関係）

視聴覚教育総合全国大会（東京都・埼玉県） 令和元年11月8日～9日 1人参加

#### イ 視聴覚ライブラリー専任職員研修会

岩手県地域視聴覚教育協議会連絡協議会専任職員等研修会

（花巻市立図書館、県立生涯学習推進センター） 令和元年6月20日～21日 10人参加

#### ウ 16ミリ映写機操作技術講習会

[単位：回、人]

教育事務所	回数	修了者数
盛岡	3	25
中部	2	11
県南	2	13

教育事務所	回数	修了者数
沿岸南部	0	0
宮古	0	0
県北	0	0
計	7	49

#### エ 教材フィルム利用状況

[単位：本、人]

視聴覚ライブラリー名	利用本数	観覧者数
中央	707	9,539
花巻市	312	6,988
北上市	44	1,235
西和賀町	0	0
県南第一	529	10,671
大船渡市	0	0
釜石市	67	1,176
遠野市	53	820

視聴覚ライブラリー名	利用本数	観覧者数
大槌町	0	0
久慈市	64	656
宮古市	99	1,529
山田町	0	0
岩泉町	0	0
二戸	94	1,963
県立図書館	14	411
計	1,983	34,988

## 4 県立図書館の整備充実

### (1) 運営の方針

#### ア 図書館機能の充実

(ア) 県と指定管理者が役割と責任を明確にした上で、連携協力を行い図書館としての一体性を保持しながら、利用しやすい施設を目指した。

また、図書館のサービス提供部門の運営を担う指定管理者は、図書館の運営方針等に基づき適切に業務を管理・運営するとともに、県は指定管理者の管理運営が適切に行われているかを評価し、図書館機能が充実するよう取り組んだ。

- (イ) 図書館の運営上の課題を協議するため、図書館協議会を開催した。
- (ウ) アンケート等により利用者の意見を聞くよう取り組んだ。
- (エ) 多様な利用者や住民に配慮したサービスの提供に取り組んだ。
- (オ) 図書館機能の充実のため、図書館職員の資質の向上に取り組んだ。

#### イ 広報活動の充実

利用者の便宜を図り利用促進につなげるため、印刷物の発行やホームページ等を活用し広報等情報の発信に取り組んだ。

#### ウ 図書館資料の収集、整理、保存及び活用

- (ア) 県民の需要を広域的かつ総合的に把握し、図書館資料としてふさわしい資料や情報を収集、整理し、保存するとともに活用を図り、県民の利用に供した。
- (イ) 県民の利用を促すために、所蔵資料に係る目録等の整備を進めた。
- (ウ) 郷土資料の収集、整理等を重点的に実施し、ホームページにより情報提供を図るとともに、資料の保存に当たってのデジタル化を進めた。  
また、郷土資料講座等を実施して活用に取り組んだ。
- (エ) 引き続き東日本震災津波関係の記録を収集するとともに、本県の過去の災害関連資料と併せ、利活用できるよう資料整理を進めた。その結果を震災関係資料コーナーやホームページ等で情報発信するとともに、関係機関と連携しながら保存活用を図った。
- (オ) 古文書等の貴重資料について適切な整理を行い、その保存活用を図るとともに、デジタルライブラリーいわてにより公開し、岩手の文化の情報発信に取り組んだ。

#### エ 相談機能の維持充実

- (ア) 県民の図書館を利用した学術研究活動、生活上の課題や地域課題の解決に向けて、図書館資料を活用して支援するレファレンスサービスを提供した。
- (イ) レファレンス事例データベース等、郷土資料に関する各種データベースを充実し、情報を提供した。

#### オ 今日の課題への対応

少子化、超高齢社会、人口減少及び産業振興等、本県における今日の課題の解決に資するよう取り組んだ。

#### カ 学習機会の提供と読書活動の奨励

- (ア) 図書館資料を活用した企画展示等により学習への契機づくりを進めた。
- (イ) 関係団体との連携により読書週間を設け各種関連事業を実施したほか、県内の読書サークル等への図書館資料の貸出しや読み聞かせ会の実施等により県民の読書活動が進むよう取り組んだ。
- (ウ) 読書活動、調べ学習及び就労体験実習等、学校教育の支援を行った。

#### キ 市町村支援及び連携

- (ア) 市町村立図書館等のニーズを踏まえつつ、図書館運営に関する助言等を行うとともに、協力貸出や協力レファレンス等の支援を行った。
- (イ) 図書館を取り巻く様々なテーマについて、市町村立図書館等と共同で調査研究を実施した。
- (ウ) 県内図書館間の相互協力を推進した。
- (エ) 東日本大震災津波等により被害を受けた県内の市町村立図書館等に必要な支援を行った。
- (オ) 市町村立図書館等職員のための研修講座を実施するなど、職員の知識・技能等の習得を支援した。

#### ク 関係団体等との連携

- (ア) 岩手県図書館協会、岩手県読書推進運動協議会を通じて読書活動奨励等が全県的な活動となるよう県内図書館や関係団体等との連携を進めた。
- (イ) 図書館以外の社会教育施設等との連携を強め、情報提供等のサービスに取り組んだ。
- (ウ) いわて県民情報交流センター内施設等と連携しながら県立図書館利用者の満足度向上に取り組んだ。

#### ケ 利用者の安全安心の確保

災害や事故等の発生時における利用者の安全を確保するための対応マニュアルを作成し、日頃の訓練等を通じて迅速・適切に対応できるように備えた。

(2) 事業等の実施状況

ア 県立図書館協議会開催状況

【期日】令和元年11月27日

【協議事項】

- ・ 県立図書館の運営概要について
- ・ 県立図書館利用状況等について
- ・ 県立図書館事業実施状況等について
- ・ 岩手県立図書館施策推進計画について

イ 広報活動

各種広報誌を発行するとともに、報道機関等への情報提供やホームページの充実に取り組んだ。

ウ 図書館資料の収集

岩手県立図書館資料収集方針に基づき図書館資料を収集した。郷土資料については、網羅的な収集に努めた。特に、東日本大震災津波に関する資料収集を各方面に呼び掛け、積極的に取り組んだ。なお、資料収集等の実績は次のとおり。

(ア) 図書資料

[単位：冊]

区分	購入	寄贈	除籍	年度末総冊数
一般用	6,104	4,646	392	674,118
団体用	1,702	38	233	130,693
計	7,806	4,684	625	804,811

(イ) 視聴覚資料

[単位：点]

区分	購入	寄贈	除籍	年度末総点数
16ミリ映画フィルム	0	0	0	1,540
ビデオテープ	0	0	1	2,848
DVD	56	49	2	2,901
CD	44	2	1	4,578
レコード	0	0	0	1,492
録音テープ	0	0	0	1,448
レリーフ・巧芸画	0	0	0	97
計	100	51	4	14,904

(ウ) 新聞・雑誌

[単位：タイトル]

区分	年度末総タイトル数
新聞	360
雑誌	5,531
計	5,891

(エ) マイクロフィルム

[単位：点]

区分	購入	寄贈	除籍	年度末総点数
マイクロフィルム	27	0	0	11,151

(オ) 電子資料

[単位：点]

区分	年度末総点数
CD-ROM等	729
オンラインデータベース	8
計	737

(カ) 震災関連資料

[単位：点]

区分	年度末総点数
図書資料等	31,138
視聴覚資料	202
計	31,340

(キ) デジタル化資料

[単位：点]

資料名	元年度デジタル化点数
原敬首相より北田親氏盛岡市長宛書簡他	5

## エ 利用者サービス

### (ア) 入館者数及び新規貸出登録者数

入館者数……………389, 225人

新規貸出登録者数…3, 416人

### (イ) 個人への館外貸出数

[単位：冊又は点]

区 分	冊数又は点数
図書資料	212, 553
視聴覚資料	8, 558
うちビデオテープ	139
DVD	4, 395
CD	4, 024

### (ウ) 図書館映画会及び読み聞かせ会

映画会は、一般向け47回、児童向け21回、計68回開催した。

また、児童向け読み聞かせ会を54回開催した。

### (エ) 参考調査（レファレンスサービス）

調べものや読書相談等に延べ20, 737件の利用があった。

### (オ) 課題解決支援サービス

[単位：人]

講 演 タ イ ト ル	開 催 日	参加者数
としょかん金融講座 人生100年時代に備える40代、50代のためのライフプラン	令和元年6月22日	25
あかちゃん向けおはなし会 「秋・冬のよみきかせデビュー」	令和元年9月～10月、令和2年2月	81
図書館さんぽ防災月間スペシャル「新聞紙でスリッパを作って本の倉庫を見に行こう！！」	令和元年9月14日	14
健康講座「やさしいヨガ」	令和元年10月9日	20
健康講座「脳活音読講座～体を動かしながら声を出して、脳リフレッシュ～」	令和元年10月17日	25

### (カ) 二次資料の作成

利用者のレファレンスサービス利用の便宜を図るため、二次資料を整備して提供した。

- ・ レファレンス事例データベース
- ・ 国立国会図書館レファレンス協同データベース
- ・ 郷土関係雑誌目次集
- ・ 岩手日報記事索引

## オ 市町村への支援協力

### (ア) 市町村立図書館等職員専門研修

- ・ 国立国会図書館を使いこなす
- ・ 地域資料を中心としたレファレンスへの対応

### (イ) 市町村立図書館等への訪問 20回

### (ウ) 図書館等調査研究会の開催 委員17人 「いわての図書館2019」原稿作成

### (エ) 協力貸出

図書資料：929件、1, 594冊

視聴覚資料：38件、86点

### (オ) 団体貸出

図書資料：27団体、27, 002冊

視聴覚資料：10団体、33点

## カ 展示事業

### (ア) 4階展示コーナー企画展示

[単位：点]

実施内容	開催期間	展示点数
岩手の馬文化	令和元年5月18日～7月28日	163
深沢省三・紅子の仕事～挿絵と文学～	令和元年8月10日～10月14日	104
第34回 賢治資料展 (テーマ展「農民芸術～賢治の理想と実践～」)	令和元年10月27日～1月13日	201 テーマ展78
第40回手づくり絵本展 (ミニ企画展：ビバ！岩手の読書週間)	令和2年2月1日～2月9日	86 ミニ企画55
人をつくる～岩手・江戸期の教育～	令和2年2月1日～4月19日	131

### (イ) 各カウンターミニ展示

[単位：回]

場 所	開催回数
総合、児童、新聞・雑誌、音と映像、企画、郷土、パスファインダー	70

## 第3 学びと活動の循環による地域の活性化

県民一人ひとりが学んだ成果を地域課題の解決等に役立てるなど、学びと活動の循環を促したり地域の活性化に向けた仕組みづくりを進めたりするため、県立生涯学習推進センターを活用した研修・交流の場の提供や各種社会教育関係団体の活動の支援等に取り組んだ。

### 1 県立生涯学習推進センターの運営

#### (1) 運営の方針

本県生涯学習推進の中核機関として、県民の学習活動を支援、促進するため、生涯学習に関する情報提供・学習相談、調査研究及び指導者養成等の事業を総合的、効果的に推進するとともに、市町村及び関係機関・団体との連携強化に努め、本県生涯学習の振興を図る。

#### (2) 運営の重点

##### ア 学習情報提供・学習相談

生涯学習情報システムなど、多様なメディアを活用した総合的な学習情報の提供及び学習相談の充実を図る。

- (ア) 学習情報データベースの充実と生涯学習情報提供及び学習相談の充実
- (イ) 家庭教育に関する情報提供及び相談の充実
- (ウ) 生涯学習に関する広報活動の充実

##### イ 調査・研究

生涯学習に関する各種調査を実施するとともに、生涯学習推進上の諸課題に関する研究を推進し、本県生涯学習の振興に役立てる。

- (ア) 生涯学習及び社会教育の推進状況等に関する調査の実施
- (イ) 生涯学習推進上の諸課題に関する研究の推進
- (ウ) 生涯学習推進研究発表会の開催

##### ウ 指導者の養成・研修

生涯学習・社会教育関係職員及び有志指導者を対象とした研修を充実し、関係職員の資質の向上と指導者の養成を図る。

- (ア) 主に生涯学習・社会教育関係職員を対象とした研修（職員研修）
- (イ) 主に有志指導者（ボランティア）を対象とした研修（有志指導者研修）
- (ウ) 市町村等のニーズに応じた研修（要請研修）

#### (3) 事業等の実施状況

##### ア 学習情報の提供

- (ア) 生涯学習情報提供システム「まなびネットいわて」の管理運用



インターネットを活用し、各種の生涯学習情報を県民に提供した。

【生涯学習情報提供システム「まなびネットいわて」の利用状況】

分野	利用件数(前年比)
指導者ボランティア	5,813 (△1,885)
講座・イベント	1,266 (△2,207)
団体・グループ	958 (△471)
教材	778 (△373)
施設	1,348 (23)
新聞記事	7,410 (△36)
計	17,573 (△4,949)

(イ) 生涯学習情報紙の発行

【名称】岩手県立生涯学習推進センター情報

【内容】国・県・市町村における生涯学習の推進状況、県立生涯学習推進センターの事業に関する情報等

【発行部数・回数】700部・年4回

【配布先】県、市町村教育委員会、小中高等学校、関係機関及び施設等

(ウ) 学習相談事業「マナビコール」

【内容】生涯学習の推進に関する事業や学習活動についての電話相談  
電話番号：0198-27-4563（月曜日～金曜日の9時～17時）

【相談件数】令和元年度 148件

(エ) 子育て相談「すこやかダイヤル」

【内容】子育てに関する悩みや不安についての電話相談、面接相談

電話番号：0198-27-2134（月曜日～金曜日の10時～17時、これ以外の夜間、休日はFAX、留守番電話対応）

【相談件数】令和元年度 657件

(オ) 子育て相談「すこやかメール相談・メールマガジン」

【内容】子育てに関する悩みや不安についての携帯電話メール相談、子育て情報提供

【相談件数】令和元年度 204件

【子育て情報提供】毎週木曜日メールマガジン配信

イ 調査・研究

(ア) 研究紀要「2019 研究報告 Vol.22 いわての生涯学習」の発行

【部数】1,500部

【内容】社会教育関係職員の研修の充実方策に関する実践的研究

(イ) 令和元年度岩手県生涯学習推進研究発表会

【期日】令和2年2月6日、7日

【会場】生涯学習推進センター

【参加者数】117人（実人数）

【内容】(1) 研究発表・協議

① 「地域づくりにおける社会教育の意義に関する研究」

② 「市町村における家庭教育支援のあり方に関する実践的研究」

(2) 事例発表・協議「多様な家庭教育支援の事例に学ぶ」

(3) 講演「家庭教育の充実のために、みんなで子どもを育てる社会を」

ウ 指導者の養成・研修

【生涯学習推進センター利用状況】

利用区分	事業数・団体数(前年比)	利用人数(前年比)
主催事業	60 (4)	3,043 (△93)
随時研修	2 (1)	38 (16)
講師派遣	38 (2)	2,546 (221)
施設利用	48 (△14)	3,886 (△2,305)
その他	0 (0)	0 (0)
計	148 (△7)	9,513 (△2,161)

【各種研修事業実施状況】

[単位：人]

区分	研修・講座名	期 日	受講者数
職員研修	新任生涯学習関係職員研修講座	令和元年5月16日、17日	105
	家庭教育・子育て支援担当者研修会	令和元年5月20日	44
	社会教育指導員・地域づくり関係職員等研修講座	令和元年5月28日	73
	事業担当者のための評価研修会	令和元年6月14日	28
	広報スキルアップ研修講座	令和元年7月4日、 7月5日、12月5日	106
	人づくり・地域づくり関係職員等研修会（県内3会場）	令和元年7月12日、 8月23日、10月4日	70
	コミュニケーションスキルアップ研修講座	令和元年8月1日	77
	学校と地域の連携・協働研修会	令和元年8月8日	45
	家庭教育子育て支援実践セミナー	令和元年7月31日、 8月7日、21日、28日	56
	事業プログラム企画運営研修講座	令和元年8月30日	25
	センター長・公民館長・主管課長等セミナー	令和元年9月10日	25
	子育て・家庭教育相談担当者研修会	令和元年10月1日 令和2年2月17日	178
	岩手県地域視聴覚教育協議会専任職員等研修会	令和元年6月21日	10
有志指導者研修	子育て・親育ちサポートサロン（県内3会場）	令和元年5月30日、 6月28日、8月27日	62
	放課後子ども総合プラン指導者合同研修会	令和元年6月11日、9月9日	198
	読書ボランティア研修会	令和元年6月18日	227
	子育て支援活動交流研修会	令和元年9月5日	26
	子どものまなびを支えるセミナー（センター会場）	令和元年9月20日	69
	子どものまなびを支えるセミナー（沿岸3会場）	令和元年9月11日、 10月25日、11月19日	
	地域学校協働活動推進員（コーディネーター）研修会	令和元年9月26日、11月15日	80
復興支援セミナー（県内3会場）	令和元年10月11日、 11月21日、12月6日	66	
要請研修	随時研修（2回）	通年	38
	出前研修（講師派遣）（38回）	通年	2,546
その他	放課後児童支援員認定資格研修（県内4会場）	令和元年6月25日～11月27日	227
	岩手県生涯学習推進研究発表会（2日間）	令和2年2月6日、7日	117
合計			4,498

2 社会教育関係団体の活動支援

地域の活性化に向けた仕組みづくりを進めるため、社会教育関係団体の活動について、研修会における助言や経費の一部を補助するなどの支援を行った。

団 体 名	単位団体数	会員数	補助対象事業
岩手県子ども会育成連合会	12	46,506	・市町村子ども会活動活性化事業 ・県内ブロック別研修事業 ・岩手県子ども会育成研究大会
日本ボーイスカウト岩手連盟	12	370	・創立70周年記念幟等作成
ガールスカウト岩手県連盟	11	216	・教育プログラム ・成人のトレーニング
岩手県青年団体協議会	11	413	・青年大会

団体名	単位団体数	会員数	補助対象事業
特定非営利活動法人 岩手県地域婦人団体協議会	34	6,957	・会報発行
岩手県ユネスコ協会連盟	22	1,342	・東北ブロック・ユネスコ活動研究会岩手大会in遠野 ・ユネスコ活動顕彰事業
岩手県国公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会	40	1,431	・研究大会 ・ブロック協議会 ・会報発行
一般社団法人 岩手県PTA連合会	33	80,988	・会報発行
岩手県高等学校PTA連合会	80	26,421	・研究協議会 ・会報発行
岩手県社会教育連絡協議会	0 (※市町村団体無)	1,541	・会報発行

(組織状況：令和元年5月1日現在)

#### 第4 社会教育の中核を担う人材の育成

社会教育活動を総合的、効果的に推進するため、市町村教育委員会事務局に社会教育主事が15人、社会教育指導員が29人配置されている。

近年、社会を取り巻く環境の変化や新たな課題への対応のため、社会教育関係職員の専門性が一層強く求められており、関係職員への教育は重要となっている。

令和元年度は、以下の研修等を行った。

##### 1 新任社会教育関係職員研修講座

【期日 | 会場 | 参加者数】令和元年5月16日～17日 | 生涯学習推進センター | 105人

【内容】生涯学習・社会教育の推進に関する基本的事項及び職務に関する研修

##### 2 社会教育指導員・地域づくり関係職員等研修講座

【期日 | 会場 | 参加者数】令和元年5月28日 | 生涯学習推進センター | 73人

【内容】社会教育指導員・地域づくり関係職員等としての必要な専門的知識・技能に関する研修

##### 3 事業プログラム企画運営研修講座

【期日 | 会場 | 参加者数】令和元年8月30日 | 生涯学習推進センター | 25人

【内容】公民館や地区センター等で実施する事業プログラムの企画運営に関する研修

##### 4 コミュニケーションスキルアップ研修講座

【期日 | 会場 | 参加者数】令和元年8月1日 | 生涯学習推進センター | 77人

【内容】生涯学習関係職員等に不可欠な実践的対人スキルの向上を図る研修

##### 5 センター長・公民館長・主管課長等セミナー

【期日 | 会場 | 参加者数】令和元年9月10日 | 生涯学習推進センター | 25人

【内容】生涯学習・社会教育及び地域づくりを担う施設長・担当部局長における施策推進に関する研修

##### 6 事業担当者のための評価研修会

【期日 | 会場 | 参加者数】令和元年6月14日 | 生涯学習推進センター | 28人

【内容】社会教育における事業評価の考え方と評価の実践に関する研修

## 7 広報スキルアップ研修講座

【期日 | 会場 | 参加者数】令和元年7月4日～5日、12月5日 | 生涯学習推進センター |

106人

【内容】魅力的かつ効果的な周知・広報活動に関する研修

## 8 岩手県公民館大会・岩手県社会教育委員研究大会（全国公民館研究集会・東北地区社会教育研究大会・東北地区公民館大会岩手大会）

【期日 | 会場 | 参加者数】令和元年10月17日～18日 | マリオス・アイーナ | 594人

【内容】生涯学習及び社会教育に関する基本的な事項、職務及び今日的な在り方に関する研修、公民館の在り方等に関する研修

## 9 復興支援セミナー（沿岸会場）

期日	研修会名	参加者数
令和元年10月11日	学校支援地域コーディネーター・地域学校協働活動推進員等研修会	35人
令和元年11月21日	社会教育関係者セミナー・公民館職員等研修会	16人
令和元年12月6日	宮古地区社会教育関係職員研修会	15人

【内容】沿岸被災地からの要請により、主に生涯学習・社会教育関係職員を対象とした復興支援に関する研修

## 10 図書館等職員研修

### (1) 新任図書館長等研修会

【期日 | 会場 | 参加者数】令和元年4月24日 | 県立図書館 | 15人

【内容】

- ・ 新任の図書館長等を対象にした基礎的研修
- ・ 講話 図書館長の役割 図書館と連携した読書推進のあり方
- ・ 講義 県立図書館等概況説明 施設見学
- ・ 情報・意見交換

### (2) 生涯学習ボランティア活動推進事業

県民の学習成果を地域社会における諸活動の中で生かすことのできる環境の整備に資する。  
岩手県読書をすすめるつどい

令和2年2月1日 アイーナ 193人参加 講演及び活動発表、実技発表

## 11 図書館等職員研修

### (1) 新任図書館長研修

【期日 | 会場 | 参加者数】令和元年9月3日～6日 | 県立図書館他 | 3人

【内容】文部科学省主催研修の動画受信による研修

### (2) 図書館等初任職員研修会

【期日 | 会場 | 参加者数】令和元年6月6日～7日 | 県立図書館 | 38人

【内容】

- ・ 市町村立図書館及び公民館図書室の経験年数3年未満の職員を対象にした実務に関する研修
- ・ 講話（図書館に関する法令、広報等について）
- ・ 講義（県立図書館の市町村支援サービス、資料の選定、レファレンス・サービス、図書館と著作権）
- ・ グループワーク
- ・ 施設見学等

(3) 市町村図書館等職員専門研修

期 日	会 場	参加者数
令和元年9月12日	県立総合教育センター	40人
令和元年11月1日	大槌町文化交流センター	13人
令和元年11月13日	二戸地区合同庁舎	6人

12 文部科学省・国立教育政策研究所研修講座

(1) 全国生涯学習センター等研究交流会

全国の生涯学習センター等の代表者・職員等を対象に、生涯学習センター等の運営上の課題等について研究協議等を行う。

【期日 | 会場】 令和元年5月23日～24日 | 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

【内容】 講義、研究協議、パネルディスカッション等

【参加者数】 1人（県立生涯学習推進センター）

(2) 公民館職員専門講座

公民館職員として必要な高度かつ専門的な知識・技術についての研修を行い、地域の指導的立場にある公民館職員としての力量を高める。

【期日 | 会場】 令和元年6月4日～7日 | 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

【内容】 講義、事例研究、演習等

【参加者数】 2人（県立生涯学習推進センター、県北教育事務所）

(3) 全国博物館長会議

地域に開かれた博物館、社会教育・文化施設としての博物館が一層発展するため、博物館をめぐる諸課題の把握及び対策を検討する。

【期日 | 会場】 令和元年7月3日 | 文部科学省

【内容】 行政説明、事業説明、基調講演、事例発表等

【参加者数】 3人（県立博物館、盛岡市子ども科学館、花巻市博物館）

(4) 博物館長研修

新任の博物館長等に対し、博物館の管理・運営、サービスに関する専門知識や、博物館を取り巻く社会の動向などについて研修を行い、博物館運営の責任者としての力量を高める。

【期日 | 会場】 令和元年10月2日～4日 | 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

【内容】 基調講演、講義、シンポジウム等

【参加者数】 4人（県立美術館、盛岡市子ども科学館、遠野市立博物館、御所野縄文博物館）

(5) 社会教育主事講習

弘前大学社会教育主事講習

【期日 | 会場】 令和元年7月16日～8月8日 | 弘前大学等

【内容】 講義、演習、グループ研究等

【参加者数】 5人（教員5名）

社会教育主事講習【A】

【期日 | 会場】 令和元年7月19日～8月23日 |

国立教育政策研究所社会教育実践研究センター等

【内容】 講義、演習、グループ研究等

【参加者数】 1人（教員1名）

- (6) **美術館を活用した鑑賞教育の充実のための指導者研修**  
鑑賞教育の重要性を踏まえ、全国の小・中・高等学校等の教員と美術館の学芸員等が一堂に会し、研究協議を行う。  
【期日 | 会場】令和元年7月29日～30日 | 国立西洋美術館、大阪大学中之島センター  
【内容】グループワーク、事例紹介、講演、ワールドカフェ等  
【参加者数】2人（岩手県立美術館、北上翔南高等学校）
- (7) **新任図書館長研修**  
図書館に関する基本的な知識を教授し、館長の資質の向上を図る。  
【期日 | 会場】令和元年9月3日～6日 |  
主会場 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター  
副会場（ネット配信） 岩手県立図書館、北上市立中央図書館  
【内容】講義、実践報告等  
【参加者数】3人（岩手県立図書館、北上市立中央図書館、釜石市立図書館）
- (8) **図書館司書専門講座**  
司書として必要な高度かつ専門的な知識・技術に関する研修を行い、都道府県の指導的立場になりうる司書及び図書館経営の中核を担うリーダーとしての力量を高める。  
【期日 | 会場】令和元年6月17日～28日 |  
国立教育政策研究所社会教育実践研究センター等  
【内容】講義、事例研究、演習、現地研修等  
【参加者数】0人
- (9) **社会教育主事専門講座**  
社会教育主事として必要な高度かつ専門的な知識・技術に関する研修を行い、都道府県の指導的立場にある社会教育主事としての力量を高める。  
【期日 | 会場】令和元年11月5日～8日 | 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター  
【内容】講義、グループ協議、演習、特別講演等  
【参加者数】2人（県立生涯学習推進センター、宮古教育事務所）
- (10) **博物館学芸員専門講座**  
学芸員として必要な高度かつ専門的な知識・技術に関する研修を行い、指導的立場になりうる学芸員としての力量を高める。  
【期日 | 会場】令和元年12月11日～13日 | 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター  
【内容】講演、講義、シンポジウム、演習等  
【参加者数】1人（北上市立鬼の館）
- (11) **地域教育力を高めるボランティアセミナー**  
地域と学校の連携・協働の推進に係る調査研究の成果等について研究協議等を行う。  
【期日 | 会場】令和元年12月19日～20日 | 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター  
【内容】行政説明、調査報告、事例研究、グループ協議、シンポジウム等  
【参加者数】2人（県立生涯学習推進センター、沿岸南部教育事務所）

## 第5 多様な学びのニーズに応じた拠点の充実

文化活動の拠点施設として、県立博物館、県立美術館及び県立埋蔵文化財センターの管理運営の充実と施設設備の機能の向上を図った。

### 1 県立博物館

#### (1) 令和2年度博物館協議会開催状況

- ア 期日 令和2年1月29日
- イ 会場 岩手県立博物館会議室
- ウ 協議事項

- ・ 「県立博物館における文化財への不適切行為事案」調査の経過報告について
- ・ 平成30年度博物館協議会の意見等への対応状況について
- ・ 令和元年度博物館事業実施状況について
- ・ 令和2年度博物館事業計画(案)について
- ・ 運営全般について

#### (2) 令和元年度利用状況

総利用者数：64,995人	{	入館者数…………… 47,239人
	{	教育普及事業参加者数…… 17,183人 (解説会・普及事業)
	{	移動展入館者数…………… 573人

【令和元年度入館者数】

[単位：人、日]

区分 月	個人利用				団体利用				免除利用			
	一般	高大学生	小中学生	計	一般	高大学生	小中学生	計	一般	高大学生	小中学生	計
4	1,692	66	1,158	2,916	0	0	0	0	869	2	492	1,363
5	1,858	57	1,152	3,067	20	0	0	20	1,913	309	1,931	4,153
6	1,150	53	679	1,882	164	6	41	211	601	2	651	1,254
7	1,282	63	771	2,116	109	23	28	160	612	105	187	904
8	2,579	115	1,803	4,497	43	0	39	82	440	69	287	796
9	1,116	42	537	1,695	65	0	0	65	409	0	756	1,165
10	1,982	68	711	2,761	107	0	31	138	1,106	9	1,185	2,300
11	2,039	80	736	2,855	21	0	0	21	1,958	54	1,463	3,475
12	707	36	477	1,220	49	0	18	67	541	1	224	766
1	912	54	649	1,615	0	0	0	0	415	11	310	736
2	1,064	84	638	1,786	0	0	0	0	509	3	207	719
3	1,211	87	933	2,231	0	0	0	0	200	0	3	203
計	17,592	805	10,244	28,641	578	29	157	764	9,573	565	7,696	17,834

区分 月	総利用人員				開館日数	1日平均利用人数
	一般	高大学生	小中学生	計		
4	2,561	68	1,650	4,279	26	165
5	3,791	366	3,083	7,240	27	268
6	1,915	61	1,371	3,347	26	129
7	2,003	191	986	3,180	27	118
8	3,062	184	2,129	5,375	29	185
9	1,590	42	1,293	2,925	17	172
10	3,195	77	1,927	5,199	26	200
11	4,018	134	2,199	6,351	26	244
12	1,297	37	719	2,053	24	86
1	1,327	65	959	2,351	24	98
2	1,573	87	845	2,505	25	100
3	1,411	87	936	2,434	26	94
計	27,743	1,399	18,097	47,239	303	156

(3) 博物館活動

ア 資料の収集保管活動

(ア) 資料の収集整理

令和元年度は、13,289点の資料についての受け入れ、登録事務を行った。

[単位:点]

【収集資料数】	地質	生物	考古	歴史	民俗	計
平成30年度末累計	9,552	179,957	58,162	40,791	21,582	310,044
令和元年度登録点数	279	12,911	-	-	99	13,289
計	9,831	192,868	58,162	40,791	21,681	323,333

(イ) 資料の貸出状況

他の博物館、美術館などに展示や研究等の目的で貸出した資料は、次のとおりである。

- ・ 地 質 鱗木化石ほか 41点
- ・ 生 物 ヒメヤママユ昆虫標本ほか 62点
- ・ 考 古 北上市和賀町愛宕山遺跡出土資料ほか 83点
- ・ 民 俗 猫淵神社絵馬「猫図」ほか 39点
- ・ 歴 史 海岸絵図御用日記（佐々木家資料）ほか 79点
- ・ 文化財科学 陸前高田市博物館所蔵押し葉標本ほか 6点

(ウ) 文化財科学

資料の保存と活用のため、適切な環境の維持、調整に努めた。

また、資料の保存管理のために必要なくん蒸消毒と科学的保存処理を行った。

イ 調査研究活動

博物館における調査研究活動は、共通テーマのほか地質、生物、考古、歴史、民俗及び文化財科学の分野ごとに行う研究テーマと全分野で取り組む総合調査とがある。

令和元年度は27テーマについて年次計画に従い研究を進めた。

分 野	調査研究テーマ
地 質	「北上山地における地質学的資料に関する基礎的研究」ほか3テーマ
生 物	「北東北三県のブナ林を中心とした森林生態系の生物相に関する研究」ほか5テーマ
自然史	「自然史標本の管理・公開、成果の発信に関する研究」
考 古	「岩手県における埋蔵文化財保護、研究のあゆみ」ほか4テーマ
歴 史	「古代・中世の気仙地方の歴史研究」ほか4テーマ
民 俗	「岩手の民具一般に関する基礎研究」ほか4テーマ
文化財科学	「津波被災資料の安定化処理法および抜本修復法に関する研究」

ウ 展示活動

(ア) 常設展示の充実

「総合展示室」「いわて文化史展示室」「いわて自然史展示室」「ミニプラザ」等の展示替え

(イ) 特別展示等の開催

種 別	名 称	会 期
企画展	「よろい・かぶと・かたなの世界」	令和元年9月21日（土） ～11月24日（日）
テーマ展	「岩手の往来～道路のいま・むかし～」	平成31年3月16日（土） ～令和元年5月6日（月・祝）
テーマ展	「古・岩手のクロガネー発掘から見えてきた古代～中世の鉄の文化～」	令和元年6月8日（土） ～8月18日（日）
テーマ展	「化石の水族館」	令和2年3月14日（土） ～8月23日（日）
共同展	「被災資料再生の今」（文化財科学）	令和2年1月11日（土） ～2月24日（月・祝）



種 別	名 称	会 期
共同巡回展	国立科学博物館・岩手県立博物館 コラボミュージアム	岩泉小本会場 令和元年6月2日(日)～16日(日) 大船渡会場 令和元年6月22日(土) ～7月15日(月・祝)
合同移動展	「文化・芸術が集うときin一関」	令和元年11月29日(金) ～12月1日(日)
巡回展	「クマゲラの世界」	令和元年9月28日(土) ～10月20日(日)

(ウ) 解説会

計 244回催し、3,851人の参加があった。

【展示解説会（定時：23回開催、534人参加）】

期 日	担当	テーマ
4月6日(土)	歴史	テーマ展「岩手の往来～道路のいま・むかし」
5月4日(土・祝)		
6月2日(日)	地質	合同巡回展 「生命のれきし-君につながるものがたり-」※各2回
6月16日(日)		
6月30日(日)	考古	「古・岩手のクロガネ-発掘から見えてきた古代～中世の鉄生産-」
6月30日(日)	地質	合同巡回展 「生命のれきし-君につながるものがたり-」※各2回
7月15日(月・祝)		
7月21日(日)	考古	「古・岩手のクロガネ-発掘から見えてきた古代～中世の鉄生産-」
8月3日(土)		
8月4日(日)		
9月23日(月・祝)	歴史	企画展「よろい・かぶと・かたなの世界」
10月5日(土)		
10月20日(月)		
11月10日(日)		
11月17日(日)		
1月19日(日)	文化財科学	共同展「被災資料再生の今」
2月2日(日)		
3月15日(日)	地質	テーマ展「化石の水族館」
3月29日(日)		

【共同展特別講演会（1回開催、43人参加）】

期 日	タイトル
令和2年2月2日(日)	「再生された近世文書にみる三陸の暮らし」

【常設展示・展示解説会（219回開催、延べ2,701人参加）】

区 分	回 数	参加者数	場 所	担 当	内 容
定時解説	109回 (原則として毎日)	延べ533人	総合展示室 ほか	学芸第三課 (解説員)	総合展示室の展 示資料について の展示解説会
通覧解説 (依頼解説)	110回 (随時)	延べ2,168人			

【移動展展示解説会（1回開催、延べ573人参加）】

期 日	場 所	タイトル
令和元年12月1日(日)	一関文化センター	「合同展～令和元年度岩手県立博物館 移動展・第40回埋蔵文化財展」

## エ 教育普及活動

### 【講演会、観察会等の開催事業一覧】

No.	開催事業名	開催回数	参加者数
1	チャレンジ!はくぶつかん	54回	2,297人
2	ゴールデンウィークスペシャル	1回	3,319人
3	「ワードパズル」	2回	348人
4	ナイトミュージアム ～くらやみの中から語りかける資料を探る～	2回	43人
5	展示資料解説「けんぱくものしりシート」	12回	※展示資料カードの配布
6	ヒストリックカー&クラシックカーミーティング	1回	672人
7	文化講演会	1回	60人
8	北上川水源地域セミナー	1回	60人
9	岩手県立博物館友の会話のサロン	3回	132人
10	県博日曜講座	19回	900人
11	県博バックヤードツアー	3回	30人
12	古文書入門講座	6回	73人
13	ミュージアムコンサート	1回	136人
14	考古学セミナー（講演会・現地見学会）	2回	68人
15	自然観察会	2回	35人
16	地質観察会	1回	35人
17	博物館園実習	7日間	63人
18	教員のための博物館の日	1日	38人
19	第11回岩手県立博物館まつり代替事業	1回	1,904人
20	MORIOKA神保町ヴンダーカンマーの共催	2回	1,130人
21	たいけん教室～みんなでためそう～	46回	1,804人
22	冬休みワクワク!ワークショップ	1回	113人
23	冬の写生会	2回	28人
24	ミュージアムシアター	10回	156人
25	県博出前講座	13回	461人
	計		13,905人

- 1 チャレンジ!はくぶつかん（54回開催、延べ2,297人参加）  
【期日】第2・3土曜日・日曜日・祝日  
【内容】学芸員が作成するワークシートの配布
- 2 ゴールデンウィークスペシャル（延べ3,319人参加）  
【期日】4月29日（月・祝）、5月4日（土）、5日（日・祝）  
【内容】乗用ミニSLや動物ふれあいコーナーを設置
- 3 「ワードパズル」（2回開催、延べ348人）  
【期日】①7月20日（土）～8月9日（金） ②12月24日（火）～1月10日（金）  
【テーマ】当館学芸員作成のワードパズルの配布
- 4 ナイトミュージアム～くらやみの中から語りかける資料を探る～（2回開催、延べ43人参加）  
【期日】8月9日（金）・8月10日（土）  
【テーマ】  
①子ども向けの展示解説会  
②展示照明のない展示室にある考古等資料の解説及び暗やみの中で特徴ある資料等の観察
- 5 示資料解説「けんぱくものしりシート」  
【期日】毎月1回  
【テーマ】当館解説員が展示資料解説カードを作成し配布。

6 ヒストリックカー&クラシックカーミーティング（延べ672人参加）

【期日】10月27日（日）

【内容】自動車文化に対する県民の理解を促進するための車両展示

7 文化講演会（1回、延べ60人参加）

【期日】11月3日（日）

【演題】「刀工の業～助真を中心に～」

8 北上川水源地域セミナー（1回、60人参加）

【期日】12月15日（日）

【演題】北上川の伝説－川とあの世と洪水伝説－

9 岩手県立博物館友の会 話のサロン（3回開催、延べ132人参加）

【期日】①5月25日（土） ②9月22日（日） ③令和2年2月15日（土）

【演題】①八幡平よもやま話

②大名と甲冑～盛岡藩を中心に～

③いわての野生ラン

10 県博日曜講座（全19回、延べ900人参加）

期日	テーマ
4月28日	「岩手の道をつなぐ！宮古盛岡間最大の難所区界峠の新しいトンネルと身近な土木」
5月12日	「卑弥呼のころの岩手 -岩手の弥生時代-」
5月26日	遺跡にみる十和田10世紀噴火の影響－火砕流・火山泥流・降灰－
6月9日	「ストーンサークルの謎 -縄文時代のモニュメント-」
6月23日	吉田松陰が認めた男-那珂梧楼の思想-
7月14日	「岩手の古代～中世鉄生産の系譜」
7月28日	「古代東北の鉄生産」
8月11日	生命史をひも解く -三畳紀-
8月25日	生き物供養碑－生き物の魂を弔う－
9月22日	大名と甲冑
10月6日	「戦国武将と変わり兜」
10月27日	岩手の往来～夕顔瀬橋～
11月10日	早池峰山の植物とニホンジカ
11月24日	こけしの魅力～秋田木地山こけしを中心に～
12月8日	クマゲラ・サンコウチョウ・岩手のライチョウ
1月12日	いわての操り人形
1月26日	ダムのお仕事
2月9日	岩手のとんぼ
2月23日	陸前高田のれきし散歩

11 県博バックヤードツアー（全3回、30人参加）

【期日】5月18日（土） ※5月18日国際博物館の日記念事業

12 古文書入門講座（全6回、73人参加）

【期日】6月の土日

13 ミュージアムコンサート（1回、延べ136人参加）

【期日】12月21日（土）

【講師等】岩手県立盛岡第三高等学校吹奏楽部によるコンサート

14 考古学セミナー（2回開催、延べ68人参加）

【期日】7月28日（日）：講演会、10月26日（土）：現地見学会

【内容】講演会：古代東北の鉄生産－陸奥国南部を中心に－

- 15 自然観察会（2回、延べ35人参加）  
【期日】①7月28日（日）②10月5日（日）  
【場所】①滝沢市相ノ沢キャンプ場②早池峰山河原の坊キャンプ場
- 16 地質観察会（1回開催、延べ35人参加）  
【期日】7月7日（日）  
【内容】久慈市周辺に見られる暁新統の地層と化石
- 17 博物館館務実習（全7日、延べ63人参加）  
【期日】8月17日（土）～24日（土）
- 18 教員のための博物館の日（1回開催、延べ38人参加）  
【期日】8月7日（水）  
【内容】展示解説、収蔵庫見学等
- 19 第11回博物館まつり代替事業（延べ1,904人参加）  
【期日】11月3日（日・祝）4日（月）  
【内容】屋内外で様々なプログラムを実施
- 20 MORIOKA神保町ヴァンダーカンマーの共催（延べ1,130人参加）  
【期日】2月15日（土）、16日（日）  
【内容】自然史科学と関連アートの普及イベント
- 21 たいけん教室～みんなでためそう～（全46回開催、延べ1,804人参加）  
【期日】毎週日曜日開催  
【内容】主に解説員による小学生対象のワークショップ
- 22 冬休みワクワク！ワークショップ（1回開催、延べ113人参加）  
【期日】令和2年1月11日（土）  
【内容】幼児～小学生向けのワークショップ
- 23 冬の写生会（2回開催、延べ28人参加）  
【期日】①12月14日（土）～令和2年1月13日（月・祝）  
②令和2年1月18日（土）～2月9日（日）  
【内容】幼児～小学生向け館内資料を描き資料に親しむ
- 24 ミュージアムシアター（全10回、延べ156人参加）  
【期日】毎月第1土曜日  
【内容】博物館講堂で名作映画を楽しむ
- 25 県博出前講座（13回、延べ461人参加）  
【内容】学芸員が学校へ出向き館の資料を用いた授業等を実施

期日	依頼者	演題・イベント名ほか
5月27日	岩手県立平舘高等学校	日本の装束の歴史
6月18日	西松園ひまわりクラブ	岩手の往来～道路のいま・むかし～
6月24日	岩手県立遠野高等学校	拓本のとり方
8月9日	奥州市立水沢南中学校	自然観察
8月16日	岩手県立久慈高等学校自然科学部	昆虫観察
9月4日	盛岡市立太田小学校	水生昆虫観察
10月28日	岩手県立前沢高等学校	修学旅行事前学習
11月29日	盛岡市立大新小学校	昔の暮らし
12月4日	岩手県立盛岡となん支援学校	岩手の化石と歴史
12月17日	盛岡市立北厨川小学	昔の暮らし

期 日	依頼者	演題・イベント名ほか
1月23日	八幡平市立柏台小学校	昔のくらし
2月4日	滝沢市立滝沢中央小学校	昔のくらし
2月14日	盛岡市立上田小学校	昔のくらし

## 2 県立美術館

### (1) 岩手県立美術館協議会の開催状況

区分	期 日	場 所	内 容
第1回	令和2年2月26日	県立美術館 会議室	① 平成30年度における意見・要望対応 ② 平成31・令和元年度美術館事業実施状況 ③ 令和2年度事業計画案・企画展概要案 ④ 美術館運営

### (2) 利用状況

[単位：人、日]

区分	常設展					企画展					観覧者数の計
	観覧者数				開催日数	観覧者数				開催日数	
	小中高生	大学生等	一般	小計		小中学生	高・大生等	一般	小計		
4月	134	16	357	507	22	79	231	2,736	3,046	15	3,553
5月	544	16	427	987	27	283	519	6,170	6,972	23	7,959
6月	198	16	348	562	26	205	221	5,227	5,653	20	6,215
7月	417	21	458	896	24	218	201	6,353	6,772	17	7,668
8月	53	16	361	430	27	1,241	1,047	21,667	23,955	28	24,385
9月	227	42	717	986	30	225	139	3,368	3,732	18	4,718
10月	139	5	191	335	23	107	142	2,512	2,761	27	3,096
11月	141	27	481	649	26	796	368	5,740	6,904	10	7,553
12月	3	5	161	169	25	12,277	5,883	68,009	86,169	25	86,338
1月	8	6	121	135	22	23,598	7,216	100,341	131,155	26	131,290
2月	29	25	274	328	26	13,659	7,055	76,701	97,415	16	97,743
3月	9	6	99	114	26	39	93	1,669	1,801	25	1,915
計	1,902	201	3,995	6,098	304	52,727	23,115	300,493	376,335	250	382,433

### (3) 展示事業

#### ア 常設展の開催

[単位：人]

区 分	会 期	観覧者数
第4期展示	平成31年4月1日～平成31年4月21日	389（4月1日以降）
第1期展示	平成31年4月26日～令和元年7月28日	2,471
第2期展示	令和元年8月2日～令和元年10月20日	1,672
第3期展示	令和元年10月26日～令和2年1月19日	950
第4期展示	令和2年1月25日～令和2年3月31日	502（3月31日まで）

イ 企画展の開催

[単位：人]

事業名	会 期	観覧者数
タータン 伝統と革新のデザイン	平成31年4月13日 ～令和元年5月26日	10,093
広重 一雨、雪、夜 風景版画の魅力をひもとく	令和元年6月8日～7月15日	10,201
ホキ美術館展	令和元年7月27日～9月1日	28,707
紅子と省三 一絵かき夫婦の70年	令和元年9月14日～11月10日	7,189
ジブリの大博覧会 ～ナウシカからマリーナまで～	令和元年11月30日 ～令和2年2月16日	323,930
アートフェスタいわて2019	令和2年2月29日 ～令和2年3月22日	2,134

(4) 教育普及事業

ア 展示関連事業

(ア) 企画展教育プログラム

- ・ ギャラリートーク……学芸員による展示作品の解説

【期日】企画展の開催ごとに開催 【参加者数】770人

- ・ 企画展関連講座等

[単位：人]

内 容	講 師 等	期 日	参加者数
タータン展プレイベント 「リボンで作るタータン風ブローチ」		平成31年4月6日	232
タータン展スペシャルギャラリートーク	富田 智子氏	平成31年4月13日	53
講演会「タータンの魅力」	奥田 実紀氏	平成31年4月14日	110
ワークショップ「木杵を使って、小さなタータンを織る」	佐々木 貴子氏	令和元年5月11日	15
講演会1「北斎か、広重か。」	神谷 浩氏	令和元年6月8日	140
講演会2「美味しい名物で楽しむ広重の描く旅の風景」	林 綾野氏	令和元年6月29日	125
ワークショップ「浮世絵の実演と体験 多色摺木版画で団扇づくり」		令和元年7月6日	36
講演会1「私の考えるリアリズム」	野田 弘志氏	令和元年7月27日	109
ホキ美術館展スペシャルギャラリートーク	安田 茂美氏	令和元年7月27日	152
講演会2「写実絵画の魅力」	島村 信之氏	令和元年8月3日	113
ホキ美術館展ドキュメンタリー上映会		令和元年8月16日	62
紅子と省三展開催記念鼎談 「教え子が語る、省三・紅子先生の横顔」	大宮 政郎氏、 西真里子氏、 廣嶼 康子氏	令和元年9月14日	104
講演会「省三の画業と魅力」	仙仁 司氏	令和元年9月29日	48
ワークショップ「秋の草花を描くー水彩ー」	中川 智恵子氏	令和元年10月14日	19
ジブリ展スペシャルオープニングイベント 対談形式によるトークイベント	武重 二氏 青木 貴之氏 深谷 英樹氏	令和元年11月30日	68

(イ) 常設展教育プログラム

- ・ コレクショントーク……学芸員による常設展示作品の解説

【期日】毎月第2・第4土曜日に年間25回開催（うち2回中止）【参加者数】213人

- ・ 常設展関連講座

【期日】令和元年5月25日 【講師等】氏【参加者数】36人

【期日】令和元年11月10日 【講師等】 【参加者数】61人

- ・ 子ども向け鑑賞ツールの運用

## イ 美術普及事業

### (ア) スタジオプログラム

- ・ オープンスタジオ

【期日】 令和元年8月9日～10日 【参加者数】 203人

【期日】 令和元年11月23日～24日 【参加者数】 130人

- ・ アートデオヤコ……親子でいろいろな素材に触れて楽しむワークショップ

【期日】 毎月実施 【対象】 3～6歳児と保護者 各10組 【参加者数】 446人

### (イ) 美術プログラム

[単位：人]

内 容	期 日	参加者数
館長講座	令和元年5月18日、7月20日、10月12日、 令和2年2月22日	120
学芸員講座	令和元年10月5日、令和2年2月24日	46
スペシャルトーク	実施なし	

### (ウ) アウトリーチ事業

【期日】 令和元年6月11日（北上市教研小学校図工部会） 【参加者数】 20人

令和元年6月16日（国立岩手山青少年交流の家） 【参加者数】 23人

令和元年7月28日（山田町教育委員会） 【参加者数】 13人

令和元年8月20日（西和賀町教育委員会） 【参加者数】 22人

令和元年8月31日（住田町立有住小学校） 【参加者数】 21人

令和元年9月8日（県立陸中海岸青少年の家） 【参加者数】 118人

令和元年10月11日（岩手大学附属小学校） 【参加者数】 53人

令和元年10月25日（奥州市立胆沢第一小学校） 【参加者数】 56人

令和元年10月29日（北上市教研小学校図工部会） 【参加者数】 24人

令和元年11月13日～15日（盛岡市立仙北小学校） 【参加者数】 225人

令和元年12月1日（国立岩手山青少年交流の家） 【参加者数】 130人

### (エ) アーティストトーク

実施なし

### (オ) 映像プログラム

アートシネマ上映会…美術に関連する作品等幅広いラインナップで上映

期 日	内 容	鑑賞者数
平成31年4月21日	若草物語	98
令和元年5月19日	ウイスキーと2人の花嫁	100
令和元年6月23日	若冲と江戸絵画 伊藤若冲・みんなみんな生きている	87
令和元年7月14日	サンライズ	120
令和元年8月25日	美女と野獣	121
令和元年9月22日	廻り神楽	50
令和元年10月20日	北ホテル	126
令和2年3月22日	世界の名画 究極の画家・ベラスケス	【中止】

## ウ 来館者対応事業

(ア) 美術館探検「てくてくツアー」 【期日】 年6回（うち1回中止） 【参加者数】 71人

(イ) 団体対応 【期日】 随時 【利用者数】 639人

(ウ) 美術相談 【期日】 随時

(エ) ライブラリー企画 【期日】 年6回

(オ) ナイトミュージアム 【期日】 年4回

(カ) ファミリータイム 【期日】 毎月第2木曜日・第4土曜日

【参加者数】 140人

**(5) 広報事業**

- ア 美術館ニュース「アプリーレ」……年2回
- イ 企画展チラシ、ポスター……企画展の開催の都度
- ウ 常設展展示目録、ポスター……常設展の展示替えの都度
- エ 美術館スケジュール……年4回

**(6) 美術品修復保存事業**

美術品をより良い状態で保存し展示に活用するため、所蔵作品の修復を実施。

**3 県立青少年の家**

**(1) 県南青少年の家**

**ア 主催事業**

- (ア) 自然環境や地域の特性を生かした研修内容の充実を図った。
- (イ) ボランティアの育成と活用による研修活動の充実を図った。
- (ウ) 関連施設・団体との連携による機能の活用を図った。

**イ 研修活動**

- (ア) 団体等の研修目的や活動計画に対応した弾力的な運営に取り組んだ。
- (イ) 研修プログラム作成のための事前協議の奨励に取り組んだ。
- (ウ) 職員研修の計画的な推進と利用団体に対する助言・指導の充実を図った。

**ウ 利用の促進**

- (ア) 関係教育機関、団体との連携による年間にわたる効果的な利用促進に取り組んだ。
- (イ) 施設開放と利用形態の多様化に対応した。
- (ウ) 利用者層の拡大と親しみやすい施設運営に取り組んだ。

**エ 環境の整備**

- (ア) 施設・設備の計画的な補修整備を行った。
- (イ) 研修環境の整備・改善及び情報提供を図った。
- (ウ) 環境に優しい施設及び環境美化に取り組んだ。

**(2) 陸中海岸青少年の家**

**ア 主催事業**

- (ア) 安全確保を念頭に活動内容の充実に努め、一部の事業において海の活動を取り入れたプログラムを展開することができた。
- (イ) ボランティアの育成とその活用に取り組んだ。
- (ウ) 近隣市町村を中心に関係者及び関係機関との情報交換を密にし、連携を図ることができた。

**イ 研修活動**

- (ア) 利用団体との事前打ち合わせに丁寧に対応し、利用者（団体）のねらいが達成されるよう支援に取り組んだ。
- (イ) 施設利用について、利用者のニーズに応じ、柔軟な対応をするよう取り組んだ。
- (ウ) 職員研修の計画的な推進と利用団体に対する助言・指導の充実を図った。

**ウ 利用の促進**

- (ア) 関係教育機関、団体との連携による年間にわたる効果的な利用促進に取り組んだ。
- (イ) 近隣市町村への広報や季刊誌等により、利用促進に取り組んだ。
- (ウ) 利用者の立場に立ち、利用者の満足度を高める接遇を心掛け、対応することができた。

**エ 環境の整備**

- (ア) 施設・設備の計画的な補修整備を行った。
- (イ) 研修環境の整備・改善及び情報提供を図った。
- (ウ) 環境に優しい施設及び環境美化に取り組んだ。



### (3) 県北青少年の家

#### ア 主催事業

- (ア) 自然環境や地域、施設の特徴を生かし、研修内容の充実を図った。
- (イ) ボランティアの育成とその活用に取り組んだ。
- (ウ) 近隣の社会教育施設や地域団体等との連携強化を図った。

#### イ 研修活動

- (ア) 団体の研修目的や活動計画に対応した弾力的な運営に取り組んだ。
- (イ) 利用者のニーズに応じて、新しい研修活動プログラム（レク、創作活動等）を導入した。
- (ウ) 職員研修の計画的な推進と利用団体に対する助言・指導の充実を図った。

#### ウ 利用の促進

- (ア) 関係教育機関、団体との連携による年間にわたる効果的な利用促進に取り組んだ。
- (イ) 施設開放事業を行い、広く地域住民に親しまれるように取り組んだ。
- (ウ) 利用者の意向に沿った管理運営に努め、満足度の向上を図った。
- (エ) 積極的な臨時開所や出前講座の実施、月2回程度の地元FMラジオ番組への電話出演等、ホームページ・ポスター・チラシ等で広報活動を展開した。

#### エ 環境の整備

- (ア) 施設・設備の計画的な補修整備を行った。
- (イ) 研修環境の整備・改善及び情報提供を図った。
- (ウ) 環境に優しい施設及び環境美化に取り組んだ。

【県立県南青少年の家 令和元年度主催事業及び自主事業】

- (1) 集団宿泊指導研修会 ①②  
【期日 | 参加者数】 ① 5月8日 41人 ② 5月10日 28人
- (2) アドバイザー・スタッフ養成講座  
【期日 | 参加者数】 6月1日～2日 11人
- (3) 自然ワンダークラブ ①②③④  
【期日 | 参加者数】
- |                         |           |     |
|-------------------------|-----------|-----|
| ①春Wonder ～新しい仲間との出会い～   | 6月1日～2日   | 32人 |
| ②夏Wonder ～新緑の自然との出会い～   | 8月24日～25日 | 31人 |
| ③秋Wonder ～実りの秋の自然との出会い～ | 10月5日～6日  | 27人 |
| ④冬Wonder ～冬景色との出会い～     | 1月11日～12日 | 28人 |
- (4) かるがも親子体験教室 ①②③  
【期日 | 参加者数】
- |                 |           |     |
|-----------------|-----------|-----|
| ①親子deアウトドアクッキング | 7月6日      | 48人 |
| ②親子deキャンプ       | 8月10日～11日 | 34人 |
| ③親子de創作活動・交流会   | 9月7日      | 15人 |
- (5) 水と緑のフレンドシップ  
【期日 | 参加者数】 7月27日～31日 21人
- (6) 宿泊通学合宿  
【期日 | 参加者数】 11月17日～20日 29人
- (7) 親子de手作りクリスマス  
【期日 | 参加者数】 11月30日、12月1日 160人
- (8) 冬のおもしろ体験ランド  
【期日 | 参加者数】 1月25日～26日 30人
- (9) 県南は～とふる♡Day  
【期日 | 参加者数】 6月7日、12月6日 10人
- (10) [自主事業]春山・秋山トレッキング ①②  
【期日 | 参加者数】 ① 5月16日 28人 ② 10月24日 28人
- (11) [自主事業]ファミリートレッキング  
【期日 | 参加者数】 6月8日 11人
- (12) [自主事業]みどりのキャンパス ふれあいフェスティバル  
【期日 | 参加者数】 9月1日 179人
- (13) [自主事業]県南青少年の家所長杯 サッカーフェスティバル ①②  
【期日 | 参加者数】 ① 6月22日～23日 684人 ② 9月21日～22日 533人
- (14) [自主事業]栗駒山トレッキング  
【期日 | 参加者数】 9月25日 27人
- (15) [自主事業]親子deチャレンジ!  
【期日 | 参加者数】 8月3日～4日 32人

- (16) [自主事業]レッツスケート ①②  
【期日|参加者数】 ①1月11日 38人 ②1月25日 32人

**【県立陸中海岸青少年の家 令和元年度主催事業及び自主事業】**

- (1) 自然体験活動セミナー  
【期日|参加者数】 4月25日、5月9日 60人
- (2) 海釣り道場  
【期日|参加者数】 5月4日～5日 66人
- (3) 家族とふれあいデイキャンプinマリンランド陸中  
【期日|参加者数】 5月11日 37人
- (4) マリンランド陸中杯グランド・ゴルフ交流会 ①②③  
【期日|参加者数】 ①5月23日 86人 ②9月5日 73人 ③10月3日 64人
- (5) アドバイザースタッフセミナー  
【期日|参加者数】 7月20日～21日 7人
- (6) マリンランド自然体験塾 ①②  
【期日|参加者数】  
①海の子野外教室 7月30日～8月1日 29人  
②雪ん子野外教室 1月8日～10日 28人
- (7) 季節の味わい～和菓子作り～  
【期日|参加者数】 2月1日 88人
- (8) ハートフルキャラバン  
【期日|参加者数】 通年 47人
- (9) やまびこキャラバン  
【期日|参加者数】 通年 3,766人
- (10) [自主事業]ワンダフルネイチャー ①②  
【期日|参加者数】 ①4月20日 31人 ②11月9日 9人
- (11) [自主事業]親子でエンジョイ海1day夜釣り  
【期日|参加者数】 11月23日 54人
- (12) [自主事業]マリンランド陸中フェスタ「感謝まつり」  
【期日|参加者数】 9月8日 642人
- (13) [自主事業]親子deチャレンジ!  
【期日|参加者数】 8月3日～4日 48人
- (14) [自主事業]創作ひろば ①②  
【期日|参加者数】 ①12月1日 31人 ②12月8日 45人
- (15) [自主事業]第41回陸中海岸剣道スポーツ少年団交歓会  
【期日|参加者数】 2月8日～9日 106人

【県立県北青少年の家 令和元年度主催事業及び自主事業】

- (1) 野外活動セミナー  
【期日|参加者数】 5月8日 29人
- (2) ジュニアフォレストーズ大作戦 ①②③  
【期日|参加者数】  
①6月1日～2日 21人 ②9月7日～8日 21人 ③1月25日～26日 16人
- (3) 親子でアウトドアチャレンジ  
【期日|参加者数】 6月15日～16日 49人
- (4) わんぱく広場  
【期日|参加者数】 6月30日 62人
- (5) サマーにこにこキャンプ ①②  
【期日|参加者数】 ①7月6日～7日 40人 ②7月13日～14日 38人
- (6) サマーチャレンジキャンプ  
【期日|参加者数】 7月29日～8月1日 36人
- (7) 親子でアウトドアクッキング  
【期日|参加者数】 9月29日 54人
- (8) スケート場感謝デー  
【期日|参加者数】 11月3日 582人
- (9) だれでもスケート教室  
【期日|参加者数】 ①11月10日 74人 ②11月17日 81人 ③11月24日 77人
- (10) だれでもカーリング教室  
【期日|参加者数】 12月8日 59人
- (11) スケートキッズ感謝デー  
【期日|参加者数】 12月22日 225人
- (12) ステラパル冬遊塾  
【期日|参加者数】 1月7日～9日 32人
- (13) ウィンタースクール  
【期日|参加者数】 2月8日～9日 42人
- (14) [自主事業]ステラパル春まつり  
【期日|参加者数】 5月12日 506人
- (15) [自主事業]いきいきグラウンド・ゴルフ大会 ①②  
【期日|参加者数】 ①5月23日 122人 ②9月19日 117人
- (16) [自主事業]プラネタリウム鑑賞デー ①②③  
【期日|参加者数】 ①6月30日 109人 ②9月29日 81人 ③12月8日 98人

- (17) [自主事業]親子deチャレンジ  
【期日|参加者数】 8月3日～4日 19人
- (18) [自主事業]ステラパル冬まつり  
【期日|参加者数】 2月16日 777人

[参考] 県内社会教育施設の設置・利用状況（県立を除く）

（※各項目の利用実績は、平成30年度実績）

1 図書館（平成31年4月1日現在）※令和元年度図書館・公民館図書館等実態調査より

	合 計	図書館	公民館等
施設数	53	46	7
職員数	501	462	39
（うち専任）	107	105	2
蔵書総冊数	5,108,265	4,875,752	232,513
年間受入冊数	167,095	156,667	10,428
貸出冊数	5,366,571	5,152,793	213,778

2 公民館（令和元年10月1日現在）※令和元年度社会教育基本調査より

	合 計	本館 計	本館		分館
			中央館	地区館	
施設数	218	141	18	123	77
職員数	520	450	97	353	70
（うち本務）	92	88	35	53	4
（〃 兼務）	111	91	18	73	20
（〃 非常勤）	317	271	44	227	46
利用団体数	39,763	34,992	6,758	28,234	4,771
利用者数	1,907,016	1,726,279	283,345	1,442,934	180,737
（うち団体）	1,816,794	1,637,999	274,890	1,363,109	178,795
（〃 個人）	90,222	88,280	8,455	79,825	1,942

3 博物館等（令和元年10月1日現在）※令和元年度社会教育基本調査より

	合 計	教育委員会所管	他所所管
施設数	112	70	42
職員数	550	361	189
（うち本務）	257	154	103
（〃 兼務）	88	66	22
（〃 非常勤）	205	141	64
※学芸員数（内数）	(93)	(79)	(14)
来館者数	1,781,948	715,506	1,066,442

4 青少年教育施設（令和元年10月1日現在）※令和元年度社会教育基本調査より

	合 計	教育委員会所管	他所所管
施設数	8	4	4
職員数	34	17	17
（うち本務）	11	8	3
（〃 兼務）	9	5	4
（〃 非常勤）	14	4	10
利用団体数	368	297	71
利用者数	48,114	27,544	20,570
（うち団体）	33,701	18,878	14,823
（〃 個人）	14,413	8,666	5,747

5 文化施設（令和元年10月1日現在）※令和元年度社会教育基本調査より

	合 計	教育委員会所管	その他所管
施設数	30	11	19
職員数	231	64	167
(うち本務)	151	42	109
(〃 兼務)	17	14	3
(〃 非常勤)	63	8	55
利用団体数	20,974	9,094	11,880
利用者数	2,019,782	491,346	1,528,436
(うち団体)	1,611,219	483,758	1,127,461
(〃 個人)	408,563	7,588	400,975

6 その他の社会教育施設（令和元年10月1日現在）※令和元年度社会教育基本調査より

	合 計	教育委員会所管	その他所管
施設数	214	56	158
職員数	613	69	544
(うち本務)	247	25	222
(〃 兼務)	54	19	35
(〃 非常勤)	312	25	287
利用団体数	95,892	10,188	85,704
利用者数	2,474,487	244,521	2,229,966
(うち団体)	2,401,327	237,296	2,164,031
(〃 個人)	73,160	7,225	65,935

## 第4節 次世代につなげる郷土芸能や文化財の継承

### 第1 部活動や地域と連携した取組などを通じた郷土芸能の保存と継承

郷土芸能の保存・継承を促進するため、児童生徒の部活動や地域と連携した取組などを通じた活動を推進した。

児童生徒の文化活動を支援することにより、本県芸術文化の次代の担い手が育つ体制づくりを推進した。

#### 1 第42回岩手県高等学校総合文化祭 [単位：人]

部 門	期 日	会 場	参加校数等	入場者数
郷土芸能	令和元年10月12日	北上市文化交流センター	16校 420人	624

#### 2 第43回全国高等学校総合文化祭 [単位：人]

部 門	期 日	会 場	派遣学校名（派遣生徒数）
郷土芸能	7月31日～8月1日	武雄市文化会館	雫石高等学校(17) 北上翔南高等学校(49)

#### 3 令和元年度ナーサポート事業

以下の各部門の高校生を対象とした技術講習会を開催する経費を補助した。

部 門	期 日	会 場	参加者数等
郷土芸能	令和元年10月12日	北上市文化交流センター	16校 162人

#### 4 岩手県中学校文化連盟への補助

【補助事業】 第18回岩手県中学校総合文化祭

〔開催日〕 令和元年11月22日……………開会式、舞台部門：参加者 約1,000人

令和元年11月22日～25日……………展示部門：参加者 2,690点

〔会 場〕 岩手県民会館

### 第2 世界遺産登録の推進に向けた柳之御所遺跡の整備活用

地域の優れた歴史、文化を十分認識することにより、県民が地域の誇りと保存管理の重要性を再確認し次代に継承していくことの一つとして、「平泉の文化遺産」の世界遺産登録に向けた取組を着実に推進した結果、中尊寺ほか4資産が「平泉—仏国土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群—」として平成23年に登録された。

現在、柳之御所遺跡ほかの関連資産を追加登録するための調査を平成25年から継続実施している。

柳之御所遺跡については、奥州藤原氏の政庁として仏国土（浄土）建設の拠点となった場所であり、その顕著な普遍的価値を来訪者にわかりやすく伝えることができるよう、史跡公園としての整備活用を推進した。

#### 1 柳之御所遺跡整備調査事業

奥州藤原氏の政庁「平泉館」と推定されている柳之御所遺跡の史跡整備及び内容確認のための発掘調査を行った。併せて調査整備指導委員会を開催した。

【総事業費】 79,080千円

#### 2 平泉文化研究機関整備推進事業

平泉文化について共同研究を推進し、その成果をまとめた。

【総事業費】 1,285千円



### 第3 文化財の保存と継承

地域の歴史や風土の中で培われてきた伝統芸能や文化財等を内外に広く情報発信したほか、次代を担う子どもたちが郷土の歴史や文化を十分に理解し、進んで継承していけるよう様々な取組を支援した。

#### 1 文化財の保存と管理

##### (1) 岩手県文化財保護審議会の開催状況

	期 日	会 場	審議事項
第1回	令和元年9月13日	県庁12階特別会議室	事務報告、指定候補物件の検討
第2回	令和2年1月31日	岩手県民会館第2会議室	岩手県指定文化財の指定等について(3件)

##### (2) 文化財の指定等及び保持団体の認定

令和2年4月7日 岩手県教育委員会告示第2号

指定番号	種 別	名 称	員 数	所有者
有第268号	彫刻	木造虚空蔵菩薩坐像	1 軀	宮古市長根一丁目2番7号 宗教法人 長根寺
有269号	考古資料	長倉 I 遺跡出土品	1 括	軽米町

令和2年4月7日 岩手県教育委員会告示第3号

指定番号	名 称	保持団体
無民第48号	八木巻神楽	花巻市・八木巻神楽保存会

##### (3) 文化財の保存修理及び保護対策事業

###### ア 文化財保存修理事業

[単位：千円]

事 業 名	補助事業者	総事業費	うち県費補助額
国指定文化財・指定史跡等保存整備（一般）事業	平泉町ほか3件	73,880	18,378
県指定文化財・修理・防災事業	奥州市ほか2件	68,172	18,047

###### イ カモシカ保護対策事業

[単位：千円]

事 業 名	補助事業者	総事業費	うち県費補助額
特別天然記念物カモシカ食害対策事業	住田町ほか1町	3,122	1,560

##### (4) 文化財の調査

###### ア 指定候補物件調査

種 別	名 称	実施期日
有形文化財	木造虚空蔵菩薩坐像	令和元年12月6日～7日
無形民俗文化財	八木巻神楽	令和元年12月9日
有形文化財	長倉 I 遺跡出土品	令和元年12月24日

###### イ 文化財パトロール事業

【総事業費】1,288千円

###### ウ カモシカ特別調査事業

【総事業費】3,593千円

###### エ カモシカ通常調査事業

【総事業費】585千円

##### (5) 美術銃砲刀剣類の登録

【令和元年度登録件数】70件

【総登録件数】34,084件

## 2 埋蔵文化財の保護

### (1) 県内遺跡発掘調査事業

#### ア 発掘調査

事業名	調査地区
北上川緊急治水対策事業（北条館跡）	紫波町
国営岩手山麓農業水利事業（岩洞湖E遺跡）	盛岡市
北上市終末処理場建設事業（成田岩田堂館跡）	北上市
北上市特定公共下水道終末処理場建設事業（二子城跡）	北上市
第一北上中部工業用水道浄水場整備事業（二子城跡）	北上市
一級河川岩崎川筋上矢次地区河川改修（その9）（上矢次I遺跡）	矢巾町
主要地方道一関北上線山下地区地域連携道路整備事業（境・山下遺跡）	奥州市

#### イ 試掘調査

事業名	調査地区
三陸沿岸道路	宮古市～洋野町
総合流域防災事業	宮古市
地域連携道路整備事業	北上市、一関市、奥州市、久慈市、 遠野市、洋野町
経営体育成基盤整備事業	北上市、奥州市、花巻市、一関市
農業農村整備事業	花巻市、北上市、奥州市、西和賀町
畑地帯総合整備事業（担い手育成）	二戸市
農村地域防災減災事業	平泉町
防災安全事業	奥州市
草地畜産基盤整備事業	八幡平市
交差点改良事業	紫波町
広域河川改修事業	住田町
農地中間管理機構関連農地整備事業	西和賀町
中山間地域総合整備事業	奥州市
農業競争力強化基盤整備事業	野田村
農地中間管理機構関連農地整備事業	金ケ崎町
地すべり防止事業	一戸町
防災除雪ステーション	奥州市
気象観測所の電源強化に係る待受工事	宮古市
個人住宅建築	田野畑村

など合計43件

#### ウ 分布調査

事業名	調査地区
林道新設工事	遠野市
農業農村整備事業	遠野市、花巻市
草地畜産基盤整備事業	八幡平市、一戸町、
生産請負事業（間伐）	盛岡市、遠野市、二戸市、八幡平市、 一戸町、住田町ほか
森林環境保全整備事業	奥州市、金ケ崎町、西和賀町
地域連携道路整備事業	八幡平市
立木販売（皆伐）	久慈市、八幡平市、二戸市、岩手町、山 田町、一戸町ほか
三陸沿岸道路	洋野町、田野畑村、

など合計63件

(2) 埋蔵文化財緊急発掘調査事業

遺跡等の埋蔵文化財の実態把握及び開発事業との調整のために、市町村が実施する調査に対して、その経費の一部を助成した。

- ・発掘調査等 11市2町1村で実施

(3) 岩手県立埋蔵文化財センターの充実【埋蔵文化財センター受託事業】

発掘調査により得られた諸資料の整理及びデータ化を進めるとともに、機関誌の発行や研修会を主催して文化財の普及活用に取り組み、管理運営や教育普及活動事業の充実を図った。

ア 発掘調査【計16遺跡】

委託元	所在地	遺跡名
	宮古市	沼里遺跡、根井沢穴田IV遺跡、
	洋野町	板橋II遺跡、伝吉II遺跡、北玉川遺跡
	紫波町	北条館跡
農林水産省	盛岡市	岩洞湖E遺跡
岩手県	北上市	二子城跡、成田岩田堂館跡
	奥州市	境・山下遺跡
	一関市	下渋民遺跡、勝善遺跡、根城館跡
	矢巾町	上矢次I遺跡
北上市	北上市	二子城跡
陸前高田市	陸前高田市	米崎城跡

イ 報告書の発刊【計15遺跡】 15冊、各300部発刊

委託元	所在地	遺跡名
国土交通省	宮古市	青猿I遺跡、千徳城遺跡群
	山田町	石峠II遺跡
	洋野町	サンニヤIII遺跡、田ノ端II遺跡
	野田村	中平遺跡、上代川遺跡
岩手県	奥州市	杉の堂遺跡
	花巻市	万丁目遺跡
	宮古市	田鎖遺跡・田鎖館跡・田鎖車堂前遺跡
大船渡市	大船渡市	長谷堂貝塚
普代村	普代村	下村遺跡

ウ 調査報告書（令和元年度概要）

令和元年度発掘調査略報 300部

エ 普及事業

(ア) 第40回埋蔵文化財展

【期間】 令和元年11月29日（金）～12月1日（日）

【場所】 一関市文化センター

【内容】 県埋文センターが調査した一関市内の遺跡から出土した遺物や写真パネルのほか、県内出土の優品を時代ごとに展示し、埋蔵文化財の魅力に触れる機会を創出した。

【参加者】 573名

(イ) 第41回埋蔵文化財公開講座

【期日】 令和2年2月1日（土）

【場所】 岩手県民会館中ホール

【内容】 講演：「岩手県域における室町・戦国期の政治的枠組み－城館研究への期待－」

講師：岩手大学教授 菅野 文夫 氏

【参加者】 157名

(ウ) 第40回埋蔵文化財発掘調査技術講習会

【期日】令和元年12月6日(金)

【場所】岩手県立博物館

【内容】講演：「縄文時代石器の概要と石器使用痕分析」

講師：弘前大学准教授 上條 信彦 氏

【参加者】42名

(エ) 所報「わらびて」の発行

【内容】年2回発行(140号～141号)

県教育委員会及び(公財)埋蔵文化財センター、市町村教育委員会の埋蔵文化財関係事業等についての情報掲載を行った。

### 3 文化財の積極的な活用

(1) 遺跡周知事業

文化財保護法第95条第1項の規定に基づき、遺跡に関する諸資料の整備とその周知徹底を継続して行うとともに、市町村担当職員の研修で指導・助言を行った。

ア 遺跡台帳の改訂(電算化)

イ 遺跡基本図の改訂(電算化)

ウ 台帳、基本図の複製配布

エ 現地確認調査等の事前協議

オ 市町村文化財担当職員等の研修会における指導・助言

カ 文化財保護法関連諸書類処理